



平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福田 浩一
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長 (氏名) 京原 健
定時株主総会開催予定日 平成28年6月29日 配当支払開始予定日 平成28年6月30日
有価証券報告書提出予定日 平成28年6月30日 特定取引勘定設置の有無 有
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 083-223-5511
平成28年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	165,504	4.1	49,718	5.0	32,295	5.8
27年3月期	159,046	△1.3	47,332	△5.0	30,523	△2.3

(注)包括利益 28年3月期 7,839百万円 (△89.6%) 27年3月期 75,210百万円 (119.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益 率
	円 銭	円 銭	%	%	%
28年3月期	132.43	109.39	5.6	0.5	30.0
27年3月期	120.88	108.24	5.6	0.5	29.8

(参考)持分法投資損益 28年3月期 3百万円 27年3月期 44百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期	10,438,004	583,167	5.5	2,357.89
27年3月期	10,195,184	578,387	5.6	2,346.56

(参考)自己資本 28年3月期 577,403百万円 27年3月期 571,380百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	21,810	221,917	△27,986	1,158,707
27年3月期	227,214	△177,144	18,675	942,982

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00	3,494	11.6	0.6
28年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00	3,683	11.3	0.6
29年3月期(予想)	—	10.00	—	8.00	18.00		13.4	

(注)29年3月期(予想)の第2四半期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期 純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,000	△5.1	23,000	△11.5	14,500	△16.7	59.21
通期	156,000	△5.7	50,000	0.6	33,000	2.2	134.76

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期	264,353,616 株	27年3月期	264,353,616 株
② 期末自己株式数	28年3月期	19,472,185 株	27年3月期	20,857,061 株
③ 期中平均株式数	28年3月期	243,872,003 株	27年3月期	252,513,612 株

(参考)個別業績の概要

平成28年3月期の個別業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	5,776	△63.2	4,121	△71.4	4,010	△70.7	3,994	△71.1
27年3月期	15,705	△24.0	14,387	△25.4	13,682	△25.8	13,842	△25.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期	16.37	13.54
27年3月期	54.81	49.08

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
28年3月期	482,369		394,007		81.6	1,602.44		
27年3月期	578,857		390,691		67.4	1,602.04		

(参考) 自己資本 28年3月期 393,406百万円 27年3月期 390,180百万円

(参考)「自己資本比率」は、(期末純資産合計－期末新株予約権)を期末資産合計で除して算出しております。

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2.「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。
- ・当頁の「個別業績の概要」は、山口フィナンシャルグループ単体の業績の概要を記載しており、各子銀行の業績の概要については、山口銀行は添付資料P.18、もみじ銀行は添付資料P.25、北九州銀行は添付資料P.32に参考資料として掲載しております。
- ・決算補足説明資料は、決算短信に「平成28年3月期決算説明資料」として添付しております。
- ・当社は平成28年5月30日(月)に機関投資家・アナリスト向け決算会社説明会を開催する予定です。この会社説明会で配布する資料については、開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 4
2. 企業集団の状況	P. 5
3. 経営方針	P. 6
(1) 会社の経営の基本方針	P. 6
(2) 目標とする経営指標	P. 6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	P. 6
(4) 会社の対処すべき課題	P. 6
4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 7
5. 連結財務諸表	P. 8
(1) 連結貸借対照表	P. 8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 10
連結損益計算書	P. 10
連結包括利益計算書	P. 11
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 14
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 16
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 16
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 16
(セグメント情報)	P. 16
(1株当たり情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 17
6. 役員の異動について	P. 17
(ご参考) 個別業績の概要 山口銀行	P. 18
(ご参考) 個別業績の概要 もみじ銀行	P. 25
(ご参考) 個別業績の概要 北九州銀行	P. 32

平成28年3月期 決算説明資料

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

【当期の経営成績】

平成27年度におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調を辿りました。生産活動は、中国をはじめとする海外経済の減速の影響等から、一部に弱含む動きもみられましたが、総じて堅調に推移しました。個人消費は、雇用・所得環境が改善する中、総じて底堅い動きとなりました。また、更なる金融緩和によるデフレ脱却を目的として、平成28年2月に、日本銀行によりマイナス金利政策が導入されました。

一方、地元経済も、緩やかな回復を続けました。生産活動は、自動車等の業種を中心として、全体で見ると堅調な推移となりました。個人消費は、雇用・所得環境が改善する中、持ち直しの動きがみられました。

こうした中で、地域金融機関は、「地方創生」の観点から、地域経済発展への貢献という使命を果たすべく、財務体質及び収益力の強化とともに、資金供給の一層の円滑化や金融サービスのさらなる充実が強く要請されております。

このような金融経済環境の中、当社グループは当社株主やお取引先の皆さまのご支援のもと、役職員一丸となって経営基盤の拡充と業績の伸展、地域貢献に努めてまいりました。

当社グループは、平成25年度よりスタートした中期経営計画「YMF G中期経営計画2013」の最終年度として、グループの中核を担う山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行の3つの銀行を中心に、それぞれの地域に深く関わっていくとともに、ワイエム証券、ワイエムコンサルティング等のグループ各社が一体となることで、「一つのYMF G」としてグループ総合力の発揮を進めてまいりました。

平成27年6月には、当社並びに山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行及びワイエム証券は、平成27年5月1日施行の改正会社法により導入された「監査等委員会設置会社」へ移行しました。本移行により、各々の監査・監督機能を高めるとともに、当社グループにおけるコーポレート・ガバナンス体制の一層の充実により、更なる企業価値の向上を図ってまいります。また、平成28年1月には、資産運用ビジネスの強化を目的として、大和証券グループと共同で、ワイエムアセットマネジメント株式会社を設立しております。

当社グループの中核事業である銀行業務におきましては、預金業務、貸出業務をはじめとした金融商品を幅広く取り揃え、地域の皆さまの様々な金融ニーズにお応えしております。

預金商品では、「YMF G預けて、もらって、ふるさと再発見キャンペーン」や「YMF G 3本の矢ラッキーキャンペーン」と銘打った特別金利適用の定期預金等の販売を行いました。

融資商品では、グループ3行で「空き家対策ローン」や「UJIターン者向け住宅ローン」等の取扱いを開始しました。

平成28年1月には、次期中期経営計画の実践に向けた態勢整備の一環として、当社、山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の本部組織の一部改編を実施しました。「コンサルティング力の強化に向けた態勢整備」として、当社に「事業性評価部」、グループ3行に「事業性評価部」と「FP事業部」を設置し、「真にアジアに強い金融グループの実現に向けた態勢整備」として、当社に「海外戦略部」を設置する等しております。また、「持株会社による統制機能強化と効率的な組織運営の実現に向けた態勢整備」として、グループ3行の企画・管理機能を持株会社へ移管し、それに伴い複数の部を統合する等しております。

平成27年7月には、当社100%出資により、地方創生専門のコンサルティング会社「株式会社YMF G ZONEプランニング」を設立し、平成27年9月に下関市、11月に山口市、12月に宇部市、美祢市、平成28年1月に防府市と、それぞれ山口銀行との三者による「地方創生に係る包括連携協定」を締結しております。同社は、地元である山口・広島・北九州の皆さまが直面する様々な課題の解決に全力で取り組み、地方創生のキーワードである地域・域内企業の生産性向上に向けた総合的な事業活動支援を行ってまいります。

さらに、平成27年10月に、国立大学法人山口大学および山口県との連携による地域企業に対する新事業創出支援への取組みを開始し、11月に、国立大学法人広島大学との「包括的連携協力に関する協定書」をグループ3行とともに締結する等、次々に地域経済活性化へ向けた取組みを進めております。

国際業務につきましては、平成27年6月に、山口銀行は、香港に拠点を有する地方銀行17行で「第7回香港・華南地区 日系企業ビジネス交流会」を共催しました。また、同じコンピュータシステム（地銀共同化システム）を利用している常陽銀行、百十四銀行、十六銀行、南都銀行と合同で、平成27年6月はハノイ、12月はホーチミンにて「ベトナムビジネス交流会2015」を共催しました。さらに、お客さまの海外取引を支援するため、独立行政法人日本貿易保険と「貿易保険業務委託契約」を締結しました。海外進出支援態勢につきましては、山口フィナンシャルグループの構築するアジアネットワークによって強化してきており、今後もアジアでビジネスを展開されるお客さまをサポートしてまいります。

こうした中、当社グループの当期の連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益等のその他業務収益や株式等売却益の増加等を主因として、前期比64億58百万円増加して1,655億4百万円となりました。一方、経常費用は、その他業務費用等の増加を主因として、前期比40億72百万円増加して1,157億86百万円となりました。その結果、経常利益は前期比23億86百万円増加して497億18百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17億72百万円増加して322億95百万円となりました。

なお、当社グループの連結ベースの業績においては銀行業務が大部分を占めており、銀行業務を営んでおります山口銀行、もみじ銀行及び北九州銀行の単体の平成28年3月期損益は次のとおりとなりました。

（山口銀行）有価証券関係損益の増加や営業経費の減少等により、経常利益は前期比34億50百万円増加して347億91百万円、当期純利益は前期比47億円増加して247億6百万円となりました。

（もみじ銀行）資金利益の減少等により、経常利益は前期比26百万円減少して154億24百万円、当期純利益は前期比1億44百万円減少して104億87百万円となりました。

（北九州銀行）資金利益や有価証券関係損益の増加等により、経常利益は前期比1億61百万円増加して31億56百万円、当期純利益は3億31百万円増加して18億37百万円となりました。

【平成29年3月期の業績見通し】

今後の金融経済環境を展望しますと、景気の先行きは不透明な状況が続くものと見られている中で、他の金融機関との競合関係が一層激化しており、厳しい収益環境が続くものと思われませんが、当社グループの新中期経営計画である「YMF G中期経営計画2016」（平成28年度～平成30年度）を着実に実行し、当社連結ベースでは、経常収益1,560億円、経常利益500億円、当期純利益330億円を見込んでおります。

（2）財政状態に関する分析

【主要勘定の状況】

預金は、金利が低水準で推移するなか、お客さまの多様化するニーズにお応えすべく商品やサービスの充実とともに、地域に根ざした着実な営業展開を進めました結果、前期末比2,621億円増加して8兆7,036億円となり、譲渡性預金と合わせますと前期末比3,010億円増加して9兆5,100億円となりました。

貸出金は、金融仲介機能を通じて地域金融機関としての責務を果たし、お取引先の信頼にお応えすべく資金需要に積極的姿勢で取り組んでまいりました結果、前期末比2,208億円増加して6兆4,488億円となりました。

有価証券は、市場動向に配慮して運用しました結果、国債等の減少により、期末残高は前期末比2,033億円減少して2兆1,206億円となりました。

総資産は、預金及び譲渡性預金の増加を背景として、貸出金が増加したことにより、前期末比2,429億円増加して10兆4,380億円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

営業活動によるキャッシュ・フローは、コールローンの増加や譲渡性預金増加額の縮小等を主因として、前期比2,054億円減少して218億円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券取得の減少を主因として、前期比3,990億円増加して2,219億円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権付社債の発行収入がなくなり、劣後特約付社債の償還支出を行ったことを主因として、前期比465億円減少してマイナス279億円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は期中2,157億円増加して1兆1,587億円となりました。

【自己資本比率の状況】

(山口フィナンシャルグループ(国際統一基準)) 連結総自己資本比率は、13.37%となりました。また、連結Tier1比率は12.72%、連結普通株式等Tier1比率は12.72%となりました。

(山口銀行(国際統一基準)) 単体総自己資本比率は、16.32%となりました。また、単体Tier1比率は15.66%、単体普通株式等Tier1比率は15.66%となりました。

(もみじ銀行(国内基準)) 単体自己資本比率は、10.83%となりました。

(北九州銀行(国内基準)) 単体自己資本比率は、10.75%となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、信用力の維持・向上のために、収益の確保と財務体質の強化に努めるとともに、株主の皆さまへ安定した配当を継続的に実施してまいります。

また、企業成長力の強化や子銀行におけるお客様サービスの向上および業務効率化等に向けて、利益の一部を留保し、成長性の高い事業分野への投資や子銀行における店舗投資や機械化投資等へ充当してまいります。

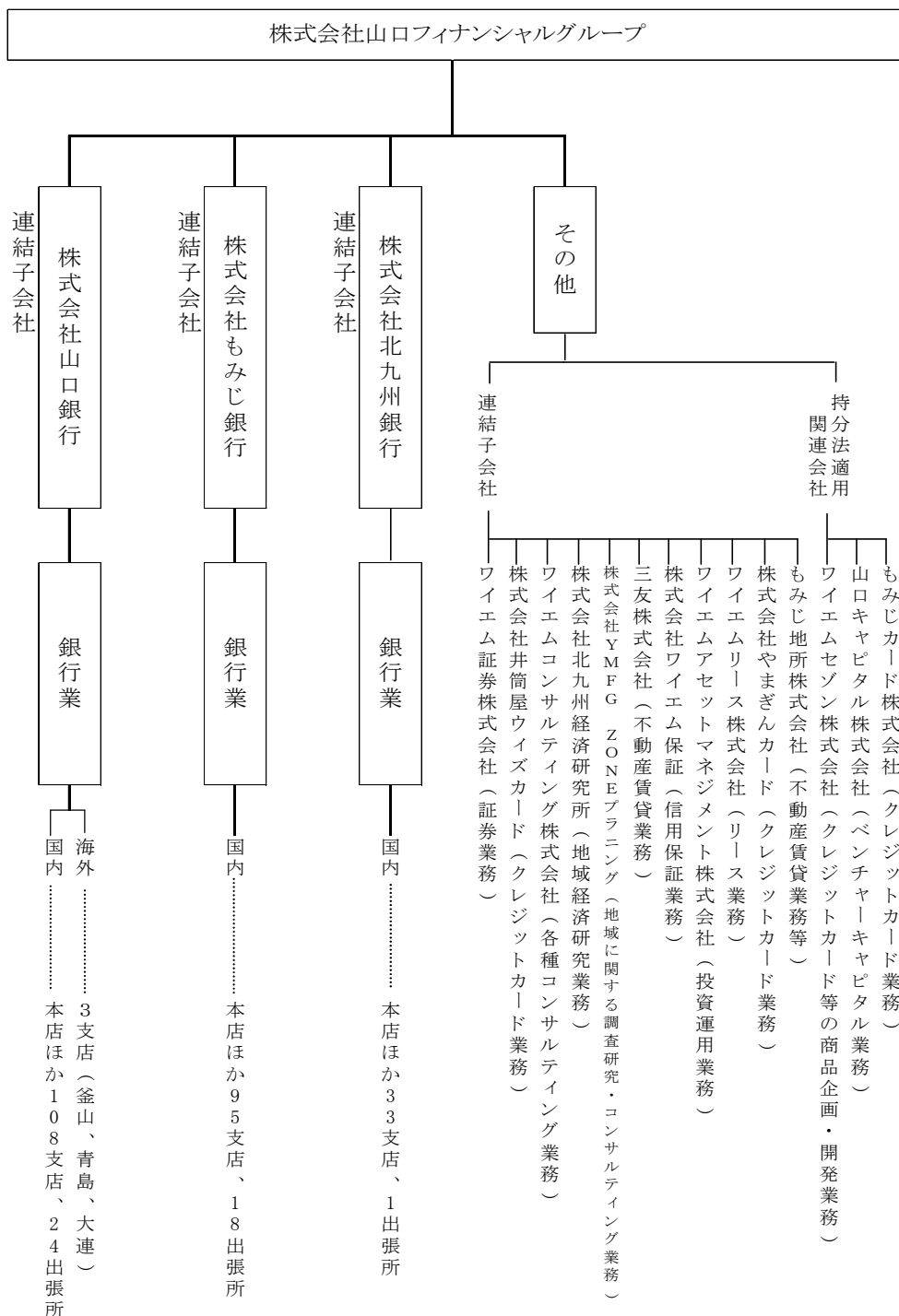
当期の配当につきましては、取締役会決議により、普通株式の1株当たりの期末配当は8円00銭とさせていただきます。これにより、中間配当7円00銭と合わせまして年間15円となりました。

また、次期の配当につきましては、普通株式の1株当たりの年間配当は18円を予想しております。

2. 企業集団の状況

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、連結子会社 14 社及び持分法適用関連会社 3 社で構成（平成 28 年 3 月 31 日現在）され、銀行業務を中心に、証券業務、クレジットカード業務、リース業務など金融サービスに係る事業を行っております。なお、当社は平成 27 年 7 月 21 日付けで株式会社 YMF G ZONE プラニングを設立しました。平成 27 年 10 月 1 日付けで株式会社やまぎんカードホールディングスと株式会社やまぎん信用保証が合併し株式会社ワイエム保証に商号を変更しております。当社は平成 28 年 1 月 4 日付けで株式会社大和証券グループ本社との共同出資によりワイエムアセットマネジメント株式会社を設立、平成 28 年 2 月 1 日付けで株式交換により株式会社ワイエム保証の発行済株式全株を取得しました。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。（平成 28 年 3 月 31 日現在）



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「健全なる積極進取」を経営方針として掲げております。

変化の激しい金融環境変化に対応し、フロントランナーとして常に新たな金融サービスの開拓にチャレンジしていく地域金融グループとなるべく、グループ内各社が当社グループの原点に立ち戻り、その歴史と伝統を踏まえて、健全かつ進取の気性に溢れる組織体として、お客さまに最高のサービスを提供します。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、新中期経営計画「YMFG中期経営計画2016」(平成28年度～平成30年度)において、最終年度の目標計数を以下のように設定しております。

・コア業務粗利益	1,100億円以上
・経常利益	550億円以上
・当期純利益	370億円以上
・修正OHR	65%未満

(3) 中長期的な会社の経営戦略

YMFG中期経営計画2016の内容は以下のとおりです。

- ①目指すべき姿
- ◎「地域を育み、ともに成長する金融グループ」
～Road to “YMFG ZONE”～
Zone of Over-regional Network Economy
(地域を超えて各地域が密接に連携することで成長する経済圏)
 - ◎「圧倒的な品質でお客様の期待を超える金融グループ」
～Amazing “YMFG Quality”～
(能力を磨き続けることで提供できるお客様の期待を超えた他社を圧倒する品質)

②基本目標

Change the way, Refine the quality, Design the future.

(やり方を変えよう、質に磨きをかけよう、そして未来をデザインしよう。)

◎金利競争からの脱却

事業性評価を徹底する体制の整備と潜在的な経営課題に対するソリューションの提供により、金利競争からの脱却を図ります。

◎プロダクト・アウトからの脱却

「商品・サービスをいかに売り込むか」という発想(プロダクト・アウト)から抜け出し、「お客様は何を求めているか」という視点(マーケット・イン)に基づくアプローチに切り替えます。

(4) 会社の対処すべき課題

今後の金融経済環境を展望しますと、国内経済においては、政府・日本銀行による積極的な財政・金融政策を背景として、雇用や所得環境の着実な改善が期待されるものの、中国や新興国等の景気下振れ懸念から、先行きは不透明な状況が続くものと見られています。

一方で、地域経済は人口減少、高齢化の進展、大手企業の海外進出が進む中において、いかに地域の企業、産業の活性化を図り、雇用の確保と地域経済の持続性を高めていくかが課題となっています。

また、地域金融機関を取巻く環境は、顧客保護や説明責任の履行等社会的要請・責任の一層の高まりとともに、マイナス金利導入による収益低下懸念から他金融機関との競合関係が一層激しさを増すことが予想され、内部統制の強化や財務の健全性維持に加えて、持続的な収益力の向上を通じた企業価値向上を実践していくことが喫緊の課題となっています。

このような状況のもと、平成28年度より「YMFG中期経営計画2016」がスタートしました。基本目標として「Change the way, Refine the quality, Design the future.」を掲げ、各社員の行動

指針には「コンサルティング・ファースト」を設定し、お客様の資産運用、経営相談等のニーズに対して、より一層お力になれるよう、全社員がサービスの質に磨きをかけていくことで、事業性評価に基づいた的確なソリューションの提供による「金利競争からの脱却」と、マーケット・イン・アプローチの徹底による「プロダクト・アウトからの脱却」を目指してまいります。

また、当社グループは、平成28年10月に発足から節目となる10周年を迎えます。この間、北九州銀行の設立や地方創生コンサルティング会社であるYMF G ZONEプランニングの設立等、グループの総合金融力を高めるとともに、独自の取組みで地域に密着し、地域と共に成長するために邁進してまいりました。

今後も、地域の皆さまに最高のサービスを提供できるように努め、地域経済の発展を通じて、企業価値の増大を図ってまいります。また、企業グループとして安定的で実効性の高いコーポレート・ガバナンス体制を構築し、グループ経営の透明性を高めることで、ステークホルダーへの説明責任を十分に果たしてまいります。

4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
資産の部		
現金預け金	965,274	1,174,641
コールローン及び買入手形	283,250	356,718
買入金銭債権	8,362	7,909
特定取引資産	6,244	4,250
金銭の信託	48,096	47,655
有価証券	2,323,984	2,120,651
貸出金	6,228,014	6,448,887
外国為替	14,281	14,990
リース債権及びリース投資資産	13,349	13,784
その他資産	185,282	146,530
有形固定資産	87,999	88,665
建物	19,411	19,802
土地	60,290	61,026
リース資産	342	152
建設仮勘定	76	180
その他の有形固定資産	7,878	7,504
無形固定資産	16,886	9,173
ソフトウェア	8,881	5,821
のれん	7,461	2,531
その他の無形固定資産	543	819
退職給付に係る資産	33,476	21,693
繰延税金資産	2,880	2,211
支払承諾見返	52,292	47,719
貸倒引当金	△74,490	△67,478
資産の部合計	10,195,184	10,438,004

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
負債の部		
預金	8,441,551	8,703,690
譲渡性預金	767,528	806,398
コールマネー及び売渡手形	75,070	73,343
債券貸借取引受入担保金	24,028	32,000
特定取引負債	5,424	3,525
借入金	39,821	34,552
外国為替	309	374
社債	25,000	—
新株予約権付社債	72,102	67,608
その他負債	81,218	63,755
賞与引当金	3,015	3,439
退職給付に係る負債	3,467	2,056
役員退職慰労引当金	36	39
利息返還損失引当金	36	29
睡眠預金払戻損失引当金	1,357	1,404
ポイント引当金	70	75
特別法上の引当金	11	17
繰延税金負債	12,991	3,932
再評価に係る繰延税金負債	11,462	10,871
支払承諾	52,292	47,719
負債の部合計	9,616,796	9,854,836
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	59,686	60,780
利益剰余金	386,187	415,100
自己株式	△24,320	△23,426
株主資本合計	471,553	502,455
その他有価証券評価差額金	71,146	54,020
繰延ヘッジ損益	△315	△306
土地再評価差額金	23,993	24,522
退職給付に係る調整累計額	5,003	△3,288
その他の包括利益累計額合計	99,827	74,947
新株予約権	511	600
非支配株主持分	6,495	5,163
純資産の部合計	578,387	583,167
負債及び純資産の部合計	10,195,184	10,438,004

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
経常収益	159,046	165,504
資金運用収益	104,796	99,022
貸出金利息	78,181	76,624
有価証券利息配当金	25,325	20,376
コールローン利息及び買入手形利息	494	918
預け金利息	663	740
その他の受入利息	131	361
信託報酬	0	0
役務取引等収益	24,348	24,304
特定取引収益	2,573	1,815
その他業務収益	14,579	22,008
その他経常収益	12,747	18,352
貸倒引当金戻入益	3,943	3,753
償却債権取立益	321	15
その他の経常収益	8,482	14,583
経常費用	111,714	115,786
資金調達費用	8,243	7,892
預金利息	6,297	5,893
譲渡性預金利息	561	680
コールマネー利息及び売渡手形利息	390	450
債券貸借取引支払利息	59	134
借用金利息	233	248
社債利息	418	98
新株予約権付社債利息	-	9
その他の支払利息	282	377
役務取引等費用	7,465	7,870
特定取引費用	-	25
その他業務費用	7,317	17,034
営業経費	85,423	79,100
その他経常費用	3,264	3,862
その他の経常費用	3,264	3,862
経常利益	47,332	49,718
特別利益	2,390	1,353
固定資産処分益	-	14
負ののれん発生益	2,390	-
退職給付信託返還益	-	1,338
特別損失	407	212
固定資産処分損	70	88
減損損失	132	117
段階取得に係る差損	200	-
その他の特別損失	4	6
税金等調整前当期純利益	49,315	50,858
法人税、住民税及び事業税	11,244	13,449
法人税等調整額	6,991	4,720
法人税等合計	18,236	18,170
当期純利益	31,079	32,688
非支配株主に帰属する当期純利益	555	392
親会社株主に帰属する当期純利益	30,523	32,295

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
当期純利益	31,079	32,688
その他の包括利益	44,131	△24,848
その他有価証券評価差額金	34,453	△17,136
繰延ヘッジ損益	36	9
土地再評価差額金	1,187	571
退職給付に係る調整額	8,468	△8,291
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	△0
包括利益	75,210	7,839
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	74,644	7,458
非支配株主に係る包括利益	566	381

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	59,712	361,184	△10,393	460,503
会計方針の変更による累積的影響額		-	△1,994	-	△1,994
会計方針の変更を反映した当期首残高	50,000	59,712	359,189	△10,393	458,509
当期変動額					
剰余金の配当			△3,563		△3,563
親会社株主に帰属する当期純利益			30,523		30,523
自己株式の取得				△14,319	△14,319
自己株式の処分		△26		406	380
連結子会社の増加に伴う自己株式の増加				△28	△28
持分法適用会社の減少に伴う自己株式の減少				14	14
土地再評価差額金の取崩			37		37
連結子会社持分の増減					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△26	26,997	△13,927	13,043
当期末残高	50,000	59,686	386,187	△24,320	471,553

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	36,706	△352	22,844	△3,465	55,733	431	4,801	521,470
会計方針の変更による累積的影響額								△1,994
会計方針の変更を反映した当期首残高	36,706	△352	22,844	△3,465	55,733	431	4,801	519,475
当期変動額								
剰余金の配当								△3,563
親会社株主に帰属する当期純利益								30,523
自己株式の取得								△14,319
自己株式の処分								380
連結子会社の増加に伴う自己株式の増加								△28
持分法適用会社の減少に伴う自己株式の減少								14
土地再評価差額金の取崩								37
連結子会社持分の増減								-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	34,439	36	1,149	8,468	44,093	80	1,693	45,868
当期変動額合計	34,439	36	1,149	8,468	44,093	80	1,693	58,911
当期末残高	71,146	△315	23,993	5,003	99,827	511	6,495	578,387

当連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	59,686	386,187	△24,320	471,553
当期変動額					
剰余金の配当			△3,424		△3,424
親会社株主に帰属する当期純利益			32,295		32,295
自己株式の取得				△40	△40
自己株式の処分		10		877	887
土地再評価差額金の取崩			42		42
連結子会社持分の増減		1,084		57	1,141
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	1,094	28,913	894	30,902
当期末残高	50,000	60,780	415,100	△23,426	502,455

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	71,146	△315	23,993	5,003	99,827	511	6,495	578,387
当期変動額								
剰余金の配当								△3,424
親会社株主に帰属する当期純利益								32,295
自己株式の取得								△40
自己株式の処分								887
土地再評価差額金の取崩								42
連結子会社持分の増減								1,141
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△17,125	9	528	△8,291	△24,879	88	△1,331	△26,122
当期変動額合計	△17,125	9	528	△8,291	△24,879	88	△1,331	4,780
当期末残高	54,020	△306	24,522	△3,288	74,947	600	5,163	583,167

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	49,315	50,858
減価償却費	10,517	7,092
減損損失	132	117
のれん償却額	4,935	4,930
負ののれん発生益	△2,390	-
段階取得に係る差損益 (△は益)	200	-
持分法による投資損益 (△は益)	△44	△3
貸倒引当金の増減 (△)	△12,202	△7,012
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△77	423
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△10,594	11,782
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,012	△1,410
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8	3
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△25	△6
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	249	47
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	3	4
特別法上の引当金の増減額 (△は減少)	4	6
資金運用収益	△104,796	△99,022
資金調達費用	8,243	7,892
有価証券関係損益 (△)	△12,936	△18,750
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	1,161	△639
為替差損益 (△は益)	△13,553	2,328
固定資産処分損益 (△は益)	70	74
退職給付信託返還益	-	△1,338
特定取引資産の純増 (△) 減	△491	1,993
特定取引負債の純増減 (△)	2,236	△1,899
貸出金の純増 (△) 減	△263,881	△220,873
預金の純増減 (△)	294,518	262,138
譲渡性預金の純増減 (△)	149,595	38,870
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	10,053	△5,269
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	18,558	6,357
コールローン等の純増 (△) 減	32,453	△73,014
コールマネー等の純増減 (△)	△3,826	△1,727
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	10,758	7,972
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	1,215	△709
外国為替 (負債) の純増減 (△)	21	65
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△13,349	△435
普通社債発行及び償還による増減 (△)	△20,000	-
資金運用による収入	97,620	95,774
資金調達による支出	△11,091	△7,620
その他	15,001	△25,763
小計	236,605	33,241
法人税等の支払額	△10,385	△11,431
法人税等の還付額	994	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,214	21,810

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,063,268	△1,800,772
有価証券の売却による収入	2,775,633	1,782,358
有価証券の償還による収入	113,274	243,845
金銭の信託の増加による支出	△10,999	△8,499
金銭の信託の減少による収入	11,574	9,767
有形固定資産の取得による支出	△1,935	△2,737
有形固定資産の売却による収入	36	15
無形固定資産の取得による支出	△1,366	△2,060
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△93	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,144	221,917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権付社債の発行による収入	36,051	-
劣後特約付社債の償還による支出	-	△25,000
配当金の支払額	△3,563	△3,424
非支配株主への配当金の支払額	△0	△2
自己株式の取得による支出	△14,319	△40
自己株式の処分による収入	508	462
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	-	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,675	△27,986
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,777	215,724
現金及び現金同等物の期首残高	874,204	942,982
現金及び現金同等物の期末残高	942,982	1,158,707

(5) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(6) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
<p>(「企業結合に関する会計基準」等の適用)</p> <p>「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下、「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下、「連結会計基準」という。) 及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下、「事業分離等会計基準」という。)等を当連結会計年度から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当連結会計年度の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する連結会計年度の連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、当期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。</p> <p>当連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。</p> <p>企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首時点から将来にわたって適用しております。</p> <p>この結果、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益は1,085百万円減少しております。また当連結会計年度末の資本剰余金が1,084百万円増加しております。</p> <p>当連結会計年度の連結株主資本等変動計算書の資本剰余金の期末残高は1,084百万円増加しております。</p>

(7) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報)

当連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

当社グループは、銀行業以外に証券業、クレジットカード業等を営んでおりますが、銀行業以外のセグメントはいずれも重要性に乏しく、銀行業の単一セグメントとみなせるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
1株当たり純資産額	円	2,357.89
1株当たり当期純利益金額	円	132.43
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	円	109.39

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (平成28年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	583,167
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	5,764
うち新株予約権	百万円	600
うち非支配株主持分	百万円	5,163
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額	百万円	577,403
1株当たり純資産額の算定に用いられた 連結会計年度末の普通株式の数	千株	244,881

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益	百万円	32,295
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る当期純利益	百万円	32,295
普通株式の期中平均株式数	千株	243,872
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額	百万円	6
うち連結子会社の潜在株式による調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	51,427
うち新株予約権付社債	千株	50,728
うち新株予約権	千株	698
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株 式の概要		—

3 従業員持株E S O P信託が保有する当社株式については、連結貸借対照表において自己株式として会計処理しているため、(注) 1の「1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計年度末の普通株式の数」及び(注) 2の「普通株式の期中平均株式数」に当該株式は含まれておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. 役員の異動について

役員の異動については、平成28年5月13日付で同時発表の「役員の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

(ご参考)

平成28年3月期 個別業績の概要

平成28年5月13日

会社名	株式会社山口銀行	上場取引所	東証一部
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	本社所在地都道府県	山口県
コード番号	8418		

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の個別業績 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年 3月期	87,396	2.7	34,791	11.0	24,706	23.5
27年 3月期	85,062	1.6	31,341	2.3	20,006	5.5

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
28年 3月期	123	53	—	—
27年 3月期	100	03	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
28年 3月期	6,156,796	384,576	6.2	1,922	88
27年 3月期	6,054,612	375,361	6.2	1,876	81

(参考) 自己資本 28年3月期 384,576百万円 27年3月期 375,361百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	39,000	△10.0	15,500	△15.8	10,500	△20.7	52	50
通期	78,000	△10.8	32,000	△8.0	22,000	△11.0	110	00

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
現金預け金	531,488	758,297
現金	53,228	56,803
預け金	478,260	701,493
コールローン	263,223	322,663
買入金銭債権	7,769	7,160
特定取引資産	5,563	3,584
商品有価証券	1,515	822
商品有価証券派生商品	—	0
特定金融派生商品	4,047	2,761
金銭の信託	44,306	45,095
有価証券	1,584,516	1,413,070
国債	519,210	422,904
地方債	24,827	9,921
社債	772,127	712,220
株式	108,186	91,770
その他の証券	160,165	176,253
貸出金	3,450,436	3,481,850
割引手形	18,459	16,783
手形貸付	139,695	118,202
証書貸付	2,775,372	2,868,536
当座貸越	516,908	478,328
外国為替	8,272	7,711
外国他店預け	7,077	7,039
買入外国為替	591	185
取立外国為替	604	485
その他資産	91,574	53,391
前払費用	0	8
未収収益	6,613	6,399
先物取引差金勘定	483	659
金融派生商品	22,576	26,994
取引約定未収金	57,165	15,720
その他の資産	4,735	3,608
有形固定資産	45,336	44,358
建物	9,984	9,458
土地	32,482	32,415
リース資産	170	128
建設仮勘定	—	1
その他の有形固定資産	2,699	2,355
無形固定資産	3,268	2,670
ソフトウェア	2,957	2,280
リース資産	19	1
その他の無形固定資産	292	388
前払年金費用	17,382	17,552
支払承諾見返	30,540	25,098
貸倒引当金	△29,067	△25,707
資産の部合計	6,054,612	6,156,796

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
預金	4,975,079	5,096,678
当座預金	168,577	164,125
普通預金	2,063,990	2,152,994
貯蓄預金	9,387	8,825
通知預金	20,216	19,972
定期預金	2,525,039	2,639,691
その他の預金	187,868	111,070
譲渡性預金	479,653	471,438
コールマネー	76,789	72,536
債券貸借取引受入担保金	12,328	32,000
特定取引負債	5,631	3,619
商品有価証券派生商品	1	1
特定金融派生商品	5,629	3,617
借入金	9,764	8,482
借入金	9,764	8,482
外国為替	3,052	1,343
外国他店預り	2,850	1,184
売渡外国為替	189	132
未払外国為替	11	25
その他負債	57,855	38,319
未払法人税等	2,026	1,677
未払費用	2,484	3,364
前受収益	1,222	1,153
金融派生商品	30,256	14,922
リース債務	162	127
その他の負債	21,703	17,073
賞与引当金	1,553	1,440
退職給付引当金	106	106
睡眠預金払戻損失引当金	933	946
ポイント引当金	42	45
繰延税金負債	18,098	12,752
再評価に係る繰延税金負債	7,820	7,413
支払承諾	30,540	25,098
負債の部合計	5,679,250	5,772,220

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 山口銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
資本金	10,005	10,005
資本剰余金	380	380
資本準備金	376	376
その他資本剰余金	3	3
利益剰余金	293,792	315,457
利益準備金	10,005	10,005
その他利益剰余金	283,787	305,452
固定資産圧縮積立金	1,140	1,166
退職給与基金	1,408	1,408
別途積立金	179,541	179,541
繰越利益剰余金	101,697	123,336
株主資本合計	304,178	325,843
その他有価証券評価差額金	55,083	42,263
繰延ヘッジ損益	△303	△286
土地再評価差額金	16,402	16,755
評価・換算差額等合計	71,182	58,732
純資産の部合計	375,361	384,576
負債及び純資産の部合計	6,054,612	6,156,796

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 山口銀行
(単位：百万円)

科 目	27年3月期	28年3月期
経常収益	85,062	87,396
資金運用収益	58,424	55,409
貸出金利息	41,407	40,637
有価証券利息配当金	16,014	13,271
コールローン利息	441	863
預け金利息	463	534
その他の受入利息	96	101
信託報酬	0	0
役務取引等収益	11,832	11,518
受入為替手数料	3,348	3,318
その他の役務収益	8,484	8,200
特定取引収益	54	30
商品有価証券収益	36	15
特定金融派生商品収益	18	14
その他業務収益	8,961	10,183
外国為替売買益	833	—
国債等債券売却益	8,127	10,183
その他の業務収益	—	0
その他経常収益	5,789	10,254
貸倒引当金戻入益	686	1,610
償却債権取立益	6	5
株式等売却益	3,416	6,515
金銭の信託運用益	37	639
その他の経常収益	1,642	1,484
経常費用	53,720	52,605
資金調達費用	4,921	5,030
預金利息	3,805	3,748
譲渡性預金利息	365	451
コールマネー利息	406	453
債券貸借取引支払利息	42	126
借入金利息	136	105
金利スワップ支払利息	159	145
その他の支払利息	5	0
役務取引等費用	4,045	4,116
支払為替手数料	584	616
その他の役務費用	3,460	3,500
その他業務費用	4,480	8,211
外国為替売買損	—	983
国債等債券売却損	1,083	589
国債等債券償還損	649	558
金融派生商品費用	2,747	6,080
営業経費	37,989	32,853
その他経常費用	2,283	2,393
貸出金償却	—	1
株式等売却損	363	909
株式等償却	2	630
金銭の信託運用損	1,198	—
その他の経常費用	719	851
経常利益	31,341	34,791
特別利益	—	1,339
固定資産処分益	—	1
退職給付信託返還益	—	1,338
特別損失	13	85
固定資産処分損	13	27
減損損失	—	58
税引前当期純利益	31,327	36,045
法人税、住民税及び事業税	9,764	9,423
法人税等調整額	1,556	1,915
法人税等合計	11,320	11,338
当期純利益	20,006	24,706

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 山口銀行

前事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金					
						固定資産 圧縮積立金	退職給与基金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,095	1,408	179,541	85,835	277,885	288,271
会計方針の変更による 累積的影響額				—					△1,301	△1,301	△1,301
会計方針の変更を 反映した当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,095	1,408	179,541	84,533	276,583	286,969
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の積立						55			△55	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△10			10	—	—
剰余金の配当									△2,801	△2,801	△2,801
当期純利益									20,006	20,006	20,006
土地再評価差額金の取崩									3	3	3
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	—	—	—	45	—	—	17,163	17,209	17,209
当期末残高	10,005	376	3	380	10,005	1,140	1,408	179,541	101,697	293,792	304,178

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	30,166	△352	15,596	45,410	333,681
会計方針の変更による 累積的影響額				—	△1,301
会計方針の変更を 反映した当期首残高	30,166	△352	15,596	45,410	332,380
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
剰余金の配当					△2,801
当期純利益					20,006
土地再評価差額金の取崩					3
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	24,916	49	805	25,772	25,772
当期変動額合計	24,916	49	805	25,772	42,981
当期末残高	55,083	△303	16,402	71,182	375,361

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 山口銀行

当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本										株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金					
						固定資産 圧縮積立金	退職給与基金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	10,005	376	3	380	10,005	1,140	1,408	179,541	101,697	293,792	304,178
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の積立						26			△26	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩						△0			0	—	—
剰余金の配当									△3,078	△3,078	△3,078
当期純利益									24,706	24,706	24,706
土地再評価差額金の取崩									36	36	36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)											
当期変動額合計	—	—	—	—	—	25	—	—	21,639	21,665	21,665
当期末残高	10,005	376	3	380	10,005	1,166	1,408	179,541	123,336	315,457	325,843

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	55,083	△303	16,402	71,182	375,361
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
剰余金の配当					△3,078
当期純利益					24,706
土地再評価差額金の取崩					36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△12,820	17	352	△12,450	△12,450
当期変動額合計	△12,820	17	352	△12,450	9,214
当期末残高	42,263	△286	16,755	58,732	384,576

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

平成28年3月期 個別業績の概要

平成28年5月13日

会社名	株式会社もみじ銀行		
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	上場取引所	東証一部
コード番号	8418	本社所在地都道府県	山口県

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の個別業績 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年 3月期	50,880	△1.5	15,424	△0.2	10,487	△1.4
27年 3月期	51,638	△8.1	15,450	△10.7	10,631	△17.8

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
28年 3月期	17	85	—	—
27年 3月期	17	89	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
28年 3月期	3,209,131	179,283	5.6	348	83
27年 3月期	3,214,028	204,905	6.4	344	86

(参考) 自己資本 28年3月期 179,283百万円 27年3月期 204,905百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	23,500	△9.6	7,000	△16.9	4,500	△28.7	8	76
通期	46,000	△9.6	14,000	△9.2	9,500	△9.4	18	48

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
現金預け金	355,973	330,509
現金	32,572	28,427
預け金	323,400	302,082
コールローン	20,092	40,069
買入金銭債権	592	748
商品有価証券	696	698
商品国債	40	0
商品地方債	655	698
有価証券	708,923	675,817
国債	213,880	190,055
地方債	11,750	17,827
社債	329,267	341,456
株式	16,582	14,981
その他の証券	137,443	111,496
貸出金	2,006,372	2,034,562
割引手形	16,123	14,897
手形貸付	100,887	107,269
証書貸付	1,711,914	1,767,080
当座貸越	177,447	145,314
外国為替	3,365	4,927
外国他店預け	2,989	4,561
買入外国為替	82	9
取立外国為替	293	356
その他資産	76,364	78,616
前払費用	45	78
未収収益	2,544	2,392
金融派生商品	3,336	5,553
劣後受益権	64,210	62,883
その他の資産	6,227	7,708
有形固定資産	33,737	34,535
建物	4,528	4,486
土地	27,438	28,317
リース資産	230	68
建設仮勘定	8	176
その他の有形固定資産	1,532	1,486
無形固定資産	5,611	3,357
ソフトウェア	5,408	3,017
その他の無形固定資産	203	339
前払年金費用	7,336	8,704
繰延税金資産	10,271	9,763
支払承諾見返	12,816	12,574
貸倒引当金	△28,126	△25,752
資産の部合計	3,214,028	3,209,131

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
預金	2,716,068	2,749,972
当座預金	127,035	131,366
普通預金	1,101,572	1,159,311
貯蓄預金	18,401	17,892
通知預金	14,935	13,217
定期預金	1,419,571	1,392,138
その他の預金	34,552	36,044
譲渡性預金	229,496	230,665
コールマネー	1,122	946
債券貸借取引受入担保金	11,699	—
借入金	17,290	13,944
借入金	17,290	13,944
外国為替	60	57
売渡外国為替	49	40
未払外国為替	10	16
その他負債	12,469	13,939
未払法人税等	192	926
未払費用	1,703	1,942
前受収益	919	928
金融派生商品	4,219	4,113
リース債務	237	71
その他の負債	5,197	5,957
賞与引当金	942	1,278
退職給付引当金	2,095	1,619
睡眠預金払戻損失引当金	353	380
再評価に係る繰延税金負債	4,708	4,469
支払承諾	12,816	12,574
負債の部合計	3,009,123	3,029,848

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 もみじ銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
資本金	87,465	10,000
資本剰余金	42,067	89,532
資本準備金	42,067	10,000
その他資本剰余金	—	79,532
利益剰余金	58,538	67,578
利益準備金	11,321	11,612
その他利益剰余金	47,217	55,966
繰越利益剰余金	47,217	55,966
株主資本合計	188,071	167,111
その他有価証券評価差額金	8,631	3,750
繰延ヘッジ損益	△20	△29
土地再評価差額金	8,223	8,450
評価・換算差額等合計	16,834	12,172
純資産の部合計	204,905	179,283
負債及び純資産の部合計	3,214,028	3,209,131

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 もみじ銀行

(単位：百万円)

科 目	27年3月期	28年3月期
経常収益	51,638	50,880
資金運用収益	35,989	33,749
貸出金利息	26,721	25,819
有価証券利息配当金	9,027	7,693
コールローン利息	54	56
預け金利息	162	165
その他の受入利息	23	14
役務取引等収益	7,133	7,034
受入為替手数料	2,118	2,095
その他の役務収益	5,015	4,939
その他業務収益	2,777	3,260
外国為替売買益	689	250
商品有価証券売買益	—	3
国債等債券売却益	2,088	3,000
金融派生商品収益	—	6
その他経常収益	5,737	6,836
貸倒引当金戻入益	2,433	1,931
償却債権取立益	311	8
株式等売却益	1,731	3,410
その他の経常収益	1,260	1,484
経常費用	36,187	35,456
資金調達費用	1,957	1,772
預金利息	1,677	1,376
譲渡性預金利息	113	114
コールマネー利息	3	7
債券貸借取引支払利息	16	8
借用金利息	35	34
金利スワップ支払利息	111	230
役務取引等費用	3,251	3,438
支払為替手数料	388	388
その他の役務費用	2,863	3,050
その他業務費用	677	1,577
商品有価証券売買損	1	—
国債等債券売却損	182	511
国債等債券償還損	153	885
金融派生商品費用	172	—
その他の業務費用	167	180
営業経費	29,449	27,374
その他経常費用	851	1,294
株式等売却損	252	869
株式等償却	3	37
その他の経常費用	596	387
経常利益	15,450	15,424
特別利益	—	13
固定資産処分益	—	13
特別損失	67	32
固定資産処分損	39	15
減損損失	27	16
税引前当期純利益	15,383	15,405
法人税、住民税及び事業税	195	2,371
法人税等調整額	4,556	2,546
法人税等合計	4,751	4,917
当期純利益	10,631	10,487

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 もみじ銀行

前事業年度（自 平成26年 4月1日 至 平成27年 3月31日）

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	87,465	42,067	42,067	9,004	51,032	60,036	189,569
会計方針の変更による 累積的影響額			—		△557	△557	△ 557
会計方針の変更を 反映した当期首残高	87,465	42,067	42,067	9,004	50,474	59,479	189,011
当期変動額							
剰余金の配当				2,317	△13,903	△11,586	△11,586
当期純利益					10,631	10,631	10,631
土地再評価差額金の取崩					14	14	14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	2,317	△3,257	△940	△940
当期末残高	87,465	42,067	42,067	11,321	47,217	58,538	188,071

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,403	△8	7,750	9,145	198,714
会計方針の変更による 累積的影響額				—	△ 557
会計方針の変更を 反映した当期首残高	1,403	△8	7,750	9,145	198,157
当期変動額					
剰余金の配当					△11,586
当期純利益					10,631
土地再評価差額金の取崩					14
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7,227	△12	473	7,688	7,688
当期変動額合計	7,227	△12	473	7,688	6,747
当期末残高	8,631	△20	8,223	16,834	204,905

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 もみじ銀行

当事業年度(自 平成27年 4月1日 至 平成28年 3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金 合計	利益剰余金		自己株式		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	87,465	42,067	—	42,067	11,321	47,217	58,538	—	188,071	
当期変動額										
剰余金の配当					291	△1,746	△1,455		△1,455	
資本金の減資	△77,465		77,465	77,465					—	
資本準備金の取崩		△32,067	32,067	—					—	
当期純利益						10,487	10,487		10,487	
自己株式の取得								△30,000	△30,000	
自己株式の消却			△30,000	△30,000				30,000	—	
土地再評価差額金の取崩						8	8		8	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	△77,465	△32,067	79,532	47,465	291	8,749	9,040	—	△20,959	
当期末残高	10,000	10,000	79,532	89,532	11,612	55,966	67,578	—	167,111	

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	8,631	△20	8,223	16,834	204,905
当期変動額					
剰余金の配当					△1,455
資本金の減資					—
資本準備金の取崩					—
当期純利益					10,487
自己株式の取得					△30,000
自己株式の消却					—
土地再評価差額金の取崩					8
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,880	△8	226	△4,662	△4,662
当期変動額合計	△4,880	△8	226	△4,662	△25,621
当期末残高	3,750	△29	8,450	12,172	179,283

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

平成28年3月期 個別業績の概要

平成28年5月13日

会社名	株式会社北九州銀行	上場取引所	東証一部
上場会社名	株式会社山口フィナンシャルグループ	本社所在地都道府県	山口県
コード番号	8418		

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の個別業績 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年 3月期	14,415	3.6	3,156	5.4	1,837	21.9
27年 3月期	13,916	8.7	2,995	44.8	1,506	28.7

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
28年 3月期	1,837,055	91	—	—
27年 3月期	1,506,950	75	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
28年 3月期	1,101,518	91,520	8.3	91,520,164	71
27年 3月期	1,012,821	88,946	8.8	88,946,036	80

(参考) 自己資本 28年3月期 91,520百万円 27年3月期 88,946百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	7,000	△0.3	1,400	△1.1	900	△2.7	900,000	00
通期	14,000	△2.9	3,000	△4.9	2,000	8.9	2,000,000	00

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
現金預け金	76,871	85,263
現金	9,611	9,741
預け金	67,259	75,521
コールローン	2,841	139
有価証券	30,305	30,943
国債	3,217	2,163
地方債	3,813	4,310
社債	3,033	3,739
株式	20,189	20,655
その他の証券	51	73
貸出金	869,186	955,100
割引手形	10,423	9,321
手形貸付	38,760	38,100
証書貸付	633,456	718,059
当座貸越	186,546	189,618
外国為替	5,493	3,536
外国他店預け	5,456	3,434
買入外国為替	—	24
取立外国為替	36	76
その他資産	13,350	9,239
前払費用	12	—
未収収益	370	509
金融派生商品	11,658	7,923
その他の資産	1,308	806
有形固定資産	18,677	19,477
建物	3,126	3,733
土地	12,052	12,232
リース資産	44	19
その他の有形固定資産	3,453	3,491
無形固定資産	1,348	964
ソフトウェア	1,313	890
その他の無形固定資産	34	73
前払年金費用	863	925
繰延税金資産	316	—
支払承諾見返	8,935	10,046
貸倒引当金	△15,368	△14,116
資産の部合計	1,012,821	1,101,518

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(負債の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
預金	831,571	867,824
当座預金	71,566	66,682
普通預金	268,445	295,049
貯蓄預金	460	486
通知預金	8,674	7,620
定期預金	468,904	486,547
その他の預金	13,520	11,437
譲渡性預金	63,308	109,595
コールマネー	65	6,014
借入金	1,154	1,061
借入金	1,154	1,061
外国為替	46	159
売渡外国為替	45	159
未払外国為替	1	—
その他負債	13,579	10,183
未払法人税等	156	239
未払費用	575	672
前受収益	603	630
金融派生商品	11,599	7,634
リース債務	30	11
その他の負債	612	996
賞与引当金	355	376
退職給付引当金	1,144	1,160
睡眠預金払戻損失引当金	71	78
繰延税金負債	—	39
再評価に係る繰延税金負債	3,642	3,458
支払承諾	8,935	10,046
負債の部合計	923,875	1,009,998

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

株式会社 北九州銀行

(純資産の部)

(単位：百万円)

科 目	27年3月期末	28年3月期末
資本金	10,000	10,000
利益剰余金	63,538	65,381
その他利益剰余金	63,538	65,381
固定資産圧縮積立金	254	260
別途積立金	59,189	59,189
繰越利益剰余金	4,094	5,931
株主資本合計	73,538	75,381
その他有価証券評価差額金	7,816	8,371
土地再評価差額金	7,591	7,767
評価・換算差額等合計	15,407	16,138
純資産の部合計	88,946	91,520
負債及び純資産の部合計	1,012,821	1,101,518

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

株式会社 北九州銀行

(単位：百万円)

科目	27年3月期	28年3月期
経常収益	13,916	14,415
資金運用収益	10,802	11,109
貸出金利息	10,384	10,639
有価証券利息配当金	355	418
コールローン利息	19	9
預け金利息	36	39
その他の受入利息	7	2
役務取引等収益	1,496	1,574
受入為替手数料	527	543
その他の役務収益	968	1,031
その他業務収益	256	416
外国為替売買益	252	170
商品有価証券売買益	0	0
国債等債券売却益	—	245
金融派生商品収益	4	0
その他経常収益	1,361	1,315
株式等売却益	—	465
貸倒引当金戻入益	956	263
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	404	585
経常費用	10,920	11,259
資金調達費用	919	902
預金利息	823	776
譲渡性預金利息	83	115
コールマネー利息	0	1
借入金利息	0	2
その他の支払利息	10	6
役務取引等費用	626	714
支払為替手数料	106	117
その他の役務費用	520	597
営業経費	9,254	9,486
その他経常費用	120	156
株式等償却	25	28
その他の経常費用	94	127
経常利益	2,995	3,156
特別損失	128	87
固定資産処分損	16	44
減損損失	111	42
税引前当期純利益	2,867	3,068
法人税、住民税及び事業税	475	880
法人税等調整額	884	351
法人税等合計	1,360	1,231
当期純利益	1,506	1,837

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 北九州銀行

前事業年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金 合計	
		その他利益剰余金				
		固定資産 圧縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	10,000	241	59,189	2,701	62,133	72,133
会計方針の変更による 累積的影響額				△135	△135	△135
会計方針の変更を 反映した当期首残高	10,000	241	59,189	2,566	61,997	71,997
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の積立		12		△12	—	—
当期純利益				1,506	1,506	1,506
土地再評価差額金の取崩				33	33	33
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	12	—	1,528	1,540	1,540
当期末残高	10,000	254	59,189	4,094	63,538	73,538

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	5,240	7,247	12,487	84,621
会計方針の変更による 累積的影響額			—	△135
会計方針の変更を 反映した当期首残高	5,240	7,247	12,487	84,485
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の積立				—
当期純利益				1,506
土地再評価差額金の取崩				33
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,576	343	2,919	2,919
当期変動額合計	2,576	343	2,919	4,460
当期末残高	7,816	7,591	15,407	88,946

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

株式会社 北九州銀行

当事業年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

(単位:百万円)

	株主資本					株主資本 合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金 合計	
		その他利益剰余金				
		固定資産 圧縮積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	10,000	254	59,189	4,094	63,538	73,538
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の積立		5		△5	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩		△0		0	—	—
当期純利益				1,837	1,837	1,837
土地再評価差額金の取崩				5	5	5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	5	—	1,836	1,842	1,842
当期末残高	10,000	260	59,189	5,931	65,381	75,381

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	7,816	7,591	15,407	88,946
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の積立				—
固定資産圧縮積立金の取崩				—
当期純利益				1,837
土地再評価差額金の取崩				5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	555	176	731	731
当期変動額合計	555	176	731	2,574
当期末残高	8,371	7,767	16,138	91,520

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成28年3月期 決算説明資料

株式会社 山口フィナンシャルグループ



【 目 次 】

I. 平成28年3月期決算ハイライト

1. 損益の状況	
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結・3行合算】	---- 資料3
(2) 山口銀行【単体】	---- 資料4
(3) もみじ銀行【単体】	---- 資料5
(4) 北九州銀行【単体】	---- 資料6
(5) 経費の概要【単体】	---- 資料7
(6) 与信費用の概要【単体】	---- 資料7
(7) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘	---- 資料8
(8) 貸出金利回・有価証券利回・預金等利回(国内業務部門)	---- 資料8
2. 資産・負債の状況	
(1) 貸出金(未残)	---- 資料9
(2) 貸出金(平残)	---- 資料9
(3) 預金(未残)	---- 資料9
(4) 預金(平残)	---- 資料9
(5) 有価証券	---- 資料10
(6) 個人預り資産(販売額)	---- 資料11
(7) 不良債権の状況(金融再生法開示債権)	---- 資料11

II. 平成28年3月期決算の概況

1. 損益状況	
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	---- 資料12
(2) 3行合算	---- 資料13
(3) 単体	---- 資料14
2. 業務純益	---- 資料15
3. 利鞘(国内業務部門)	---- 資料15
4. 利鞘(全店)	---- 資料15
5. 有価証券関係損益	---- 資料15
6. 自己資本比率	---- 資料16
7. ROE	---- 資料17
8. OHR	---- 資料17
9. ROA	---- 資料17
10. 拠点数	---- 資料17

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	---- 資料18
2. 貸倒引当金等の状況	---- 資料18
3. 金融再生法開示債権	---- 資料19
4. 金融再生法開示債権の保全状況	---- 資料19
5. 開示債権の状況(平成28年3月末)	---- 資料20、21
6. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況	---- 資料22
7. 業種別貸出状況等	---- 資料23
8. 国別貸出状況等	---- 資料24
9. 預金・貸出金の残高	---- 資料24
10. 個人預り資産の残高	---- 資料24
11. 個人預り資産の販売額	---- 資料24
12. 有価証券の評価損益	---- 資料25
13. 金融商品の時価等に関する事項(平成28年3月末)	---- 資料26
14. 税効果会計	---- 資料27

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

I.平成28年3月期 決算ハイライト

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結・3行合算】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は国債等債券売却益等のその他業務収益や株式等売却益の増加等により、前期比64億58百万円増加して1,655億4百万円となりました。
- 経常利益は、前期比23億86百万円増加して497億18百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17億72百万円増加して322億95百万円となりました。

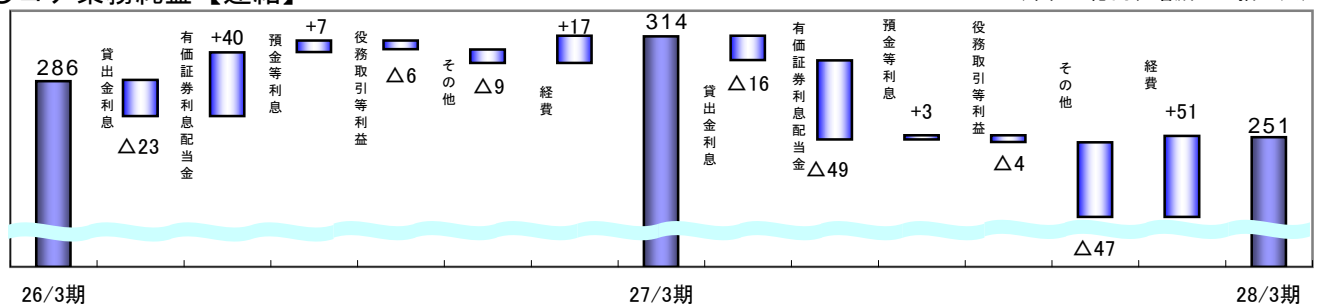
(単位：百万円)

	28/3期		27/3期	26/3期	28/3期	
	YMFG 連結	前年 同期比			3行 合算	前年 同期比
連結経常収益	165,504	6,458	159,046	161,164	148,886	2,346
連結業務粗利益	114,364	△ 8,947	123,311	119,948	108,559	△ 8,328
(除く国債等債券損益)	(103,529)	(△11,350)	(114,879)	(113,836)	(97,675)	(△11,065)
うち資金利益	91,165	△ 5,426	96,591	94,026	92,598	△ 4,858
うち役務取引等利益	16,434	△ 449	16,883	17,452	11,859	△ 680
うちその他業務利益	4,974	△ 2,288	7,262	6,140	4,071	△ 2,766
経費(除く臨時処理分)(△)	78,347	△ 5,082	83,429	85,162	69,296	△ 5,744
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	36,017	△ 3,864	39,881	34,786	39,262	△ 2,585
連結コア業務純益	25,182	△ 6,267	31,449	28,673	28,378	△ 5,321
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-	△ 3,802	1,070
連結業務純益	36,017	△ 3,864	39,881	34,786	43,065	△ 3,654
(金銭の信託運用見合費用)(△)	35	△ 3	38	47	35	△ 3
臨時損益	13,736	6,248	7,488	15,104	10,342	7,235
うち株式等関係損益	7,916	3,413	4,503	7,533	7,916	3,415
うち不良債権処理額(△) ②	266	△ 27	293	426	261	△ 828
うち貸倒引当金戻入益 ③	3,753	△ 190	3,943	7,366	-	-
うち償却債権取立益 ④	15	△ 306	321	20	13	△ 306
経常利益	49,718	2,386	47,332	49,842	53,371	3,584
特別損益	1,140	△ 843	1,983	△ 252	1,147	1,356
税金等調整前当期純利益	50,858	1,543	49,315	49,590	54,519	4,941
当期純利益	32,688	1,609	31,079	32,019	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	32,295	1,772	30,523	31,241	37,031	4,886
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 3,502	469	△ 3,971	△ 6,961	△ 3,554	548

(注) 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

○コア業務純益【連結】

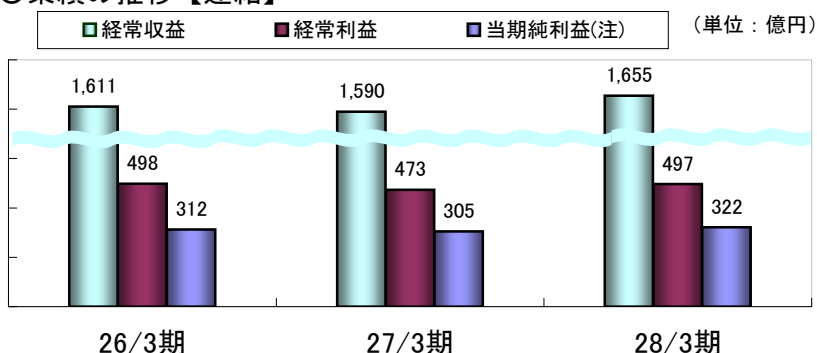
(単位：億円、増減は四捨五入)



(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

○業績の推移【連結】

(単位：億円)



連単差	
3行合算当期純利益	370
のれん償却費	48
FG連結調整等	1
YMFG連結当期純利益(注)	322

(注) 当期純利益(連結)は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

(2) 山口銀行【単体】

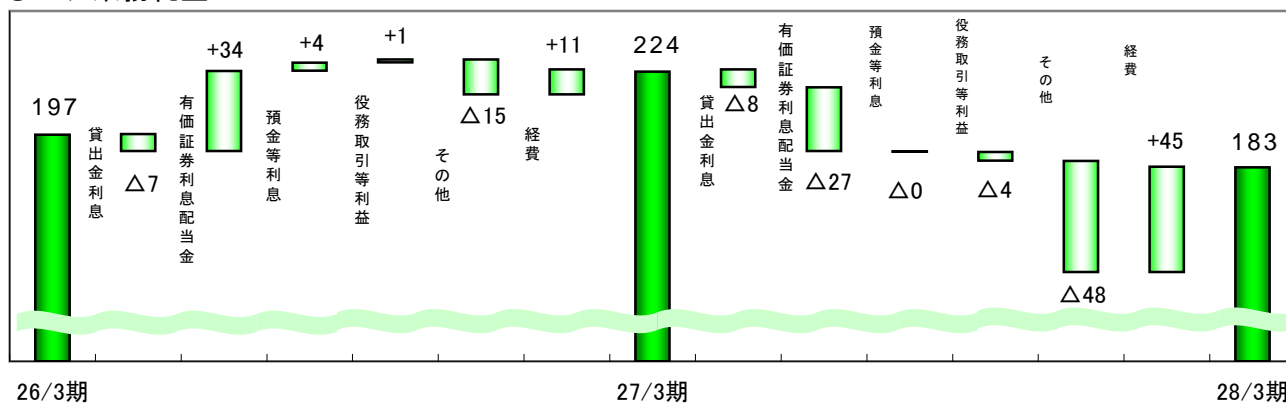
・山口銀行につきましては、経常利益は有価証券関係損益の増加や経費の減少等により、前期比34億50百万円増加して347億91百万円、当期純利益は前期比47億円増加して247億6百万円となりました。

(単位：百万円)

	28/3期	前年 同期比	27/3期	26/3期
経常収益	87,396	2,334	85,062	83,700
業務粗利益	59,819	△ 6,044	65,863	58,965
(除く国債等債券損益)	(50,783)	(△ 8,685)	(59,468)	(57,784)
うち資金利益	50,414	△ 3,126	53,540	50,517
うち役務取引等利益	7,402	△ 386	7,788	7,644
うちその他業務利益	1,971	△ 2,509	4,480	705
経費(除く臨時処理分)(△)	32,450	△ 4,520	36,970	38,057
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	27,369	△ 1,524	28,893	20,907
コア業務純益	18,333	△ 4,165	22,498	19,726
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
業務純益	27,369	△ 1,524	28,893	20,907
(金銭の信託運用見合費用)(△)	35	△ 3	38	47
臨時損益	7,458	4,972	2,486	9,764
うち株式等関係損益	4,975	1,924	3,051	4,230
うち不良債権処理額(△) ②	70	7	63	88
うち貸倒引当金戻入益 ③	1,610	924	686	4,787
うち償却債権取立益 ④	5	△ 1	6	6
経常利益	34,791	3,450	31,341	30,624
特別損益	1,253	1,266	△ 13	△ 593
税引前当期純利益	36,045	4,718	31,327	30,030
当期純利益	24,706	4,700	20,006	18,957
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 1,545	△ 916	△ 629	△ 4,705

○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)

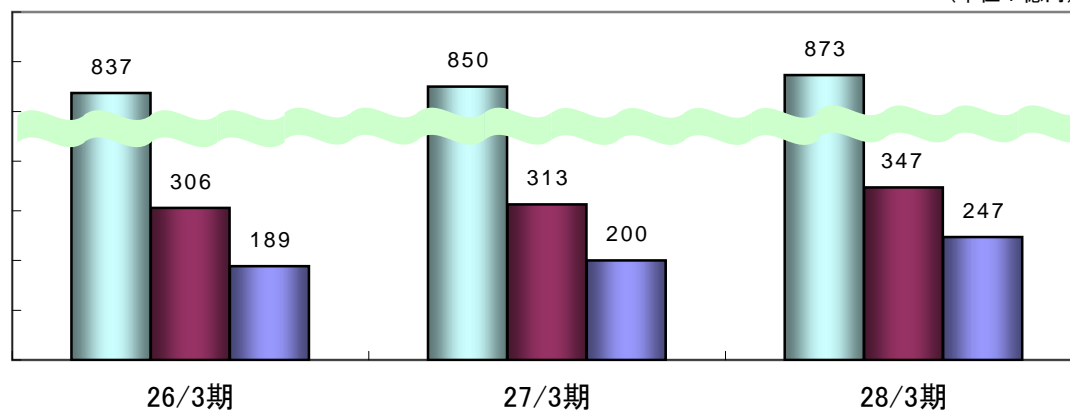


(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

○業績の推移

□ 経常収益 ■ 経常利益 ▨ 当期純利益

(単位：億円)



(3) もみじ銀行【単体】

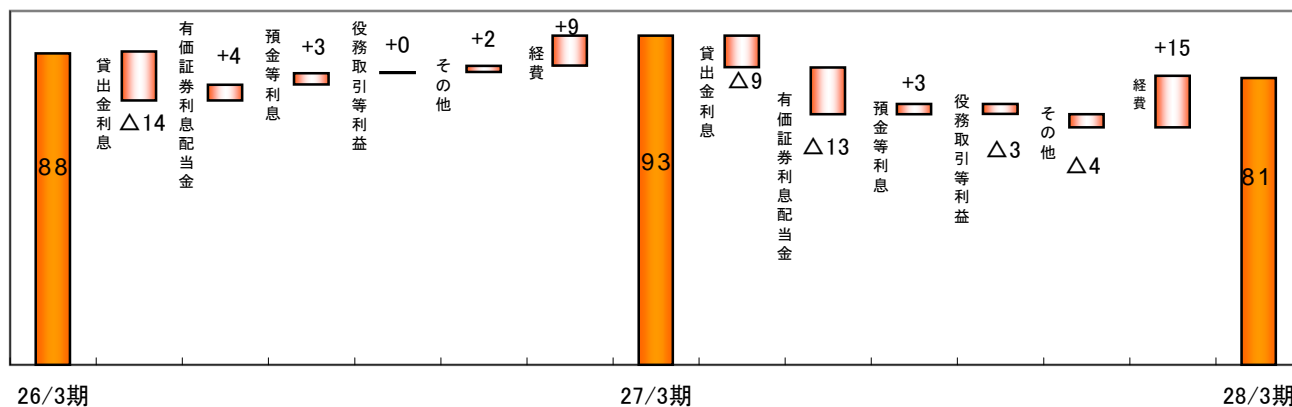
・もみじ銀行につきましては、資金利益の減少等により、経常利益は前期比26百万円減少して154億24百万円、当期純利益は前期比1億44百万円減少して104億87百万円となりました。

(単位：百万円)

	28/3期	前年 同期比	27/3期	26/3期
経常収益	50,880	△ 758	51,638	56,160
業務粗利益	37,256	△ 2,758	40,014	41,528
(除く国債等債券損益)	(35,653)	(△2,609)	(38,262)	(38,669)
うち資金利益	31,977	△ 2,055	34,032	34,660
うち役務取引等利益	3,596	△ 286	3,882	3,850
うちその他業務利益	1,682	△ 418	2,100	3,018
経費(除く臨時処理分)(△)	27,491	△ 1,467	28,958	29,813
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,765	△ 1,291	11,056	11,715
コア業務純益	8,162	△ 1,142	9,304	8,856
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
業務純益	9,765	△ 1,291	11,056	11,715
(金銭の信託運用見合費用)(△)	-	-	-	-
臨時損益	5,658	1,264	4,394	5,594
うち株式等関係損益	2,503	1,028	1,475	3,401
うち不良債権処理額(△) ②	135	△ 54	189	314
うち貸倒引当金戻入益 ③	1,931	△ 502	2,433	2,586
うち償却債権取立益 ④	8	△ 303	311	10
経常利益	15,424	△ 26	15,450	17,310
特別損益	△ 19	48	△ 67	△ 158
税引前当期純利益	15,405	22	15,383	17,151
当期純利益	10,487	△ 144	10,631	12,931
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 1,805	751	△ 2,556	△ 2,281

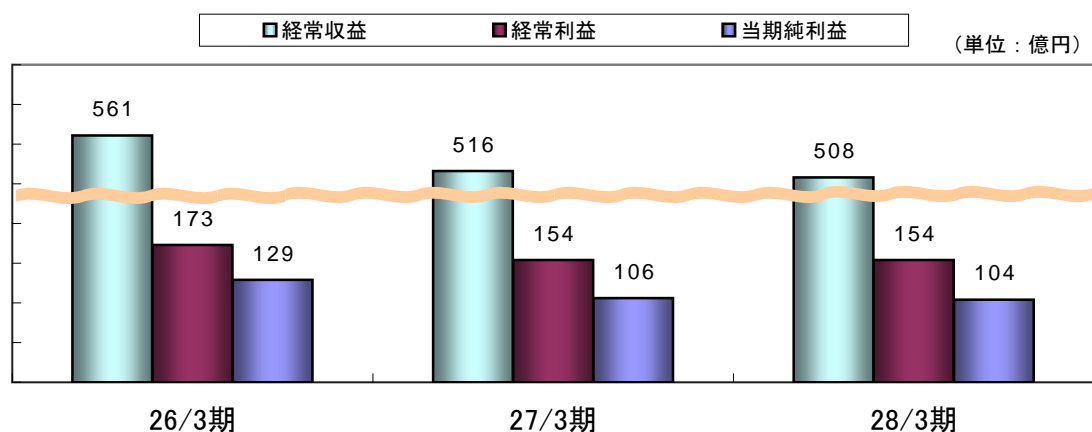
○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)



(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

○業績の推移



(4) 北九州銀行【単体】

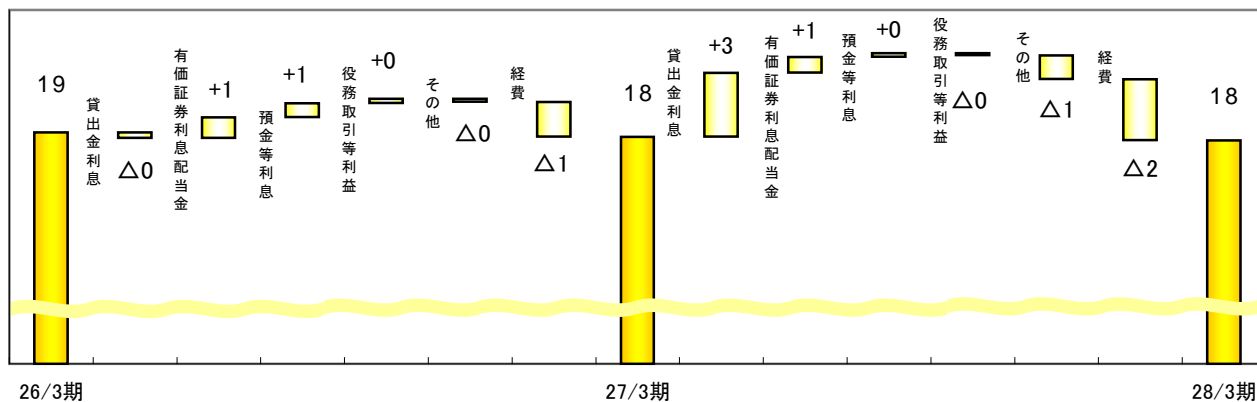
・北九州銀行につきましては、資金利益や有価証券関係損益の増加等により、経常利益は前期比1億61百万円増加して31億56百万円、当期純利益は前期比3億31百万円増加して18億37百万円となりました。

(単位：百万円)

	28/3期	前年 同期比	27/3期	26/3期
	経常収益	14,415	499	13,916
業務粗利益	11,483	474	11,009	10,887
(除く国債等債券損益)	(11,237)	(228)	(11,009)	(10,887)
うち資金利益	10,206	323	9,883	9,763
うち役務取引等利益	860	△9	869	851
うちその他業務利益	416	160	256	272
経費(除く臨時処理分)(△)	9,354	243	9,111	8,972
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,128	231	1,897	1,914
コア業務純益	1,883	△14	1,897	1,915
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
業務純益	2,128	231	1,897	1,914
(金銭の信託運用見合費用)(△)	-	-	-	-
臨時損益	1,027	△71	1,098	153
うち株式等関係損益	436	461	△25	56
うち不良債権処理額(△) ②	60	20	40	23
うち貸倒引当金戻入益 ③	263	△693	956	33
うち償却債権取立益 ④	0	△0	0	0
経常利益	3,156	161	2,995	2,068
特別損益	△87	41	△128	10
税引前当期純利益	3,068	201	2,867	2,078
当期純利益	1,837	331	1,506	1,170
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△203	713	△916	△10

○コア業務純益

(単位：億円、増減は四捨五入)

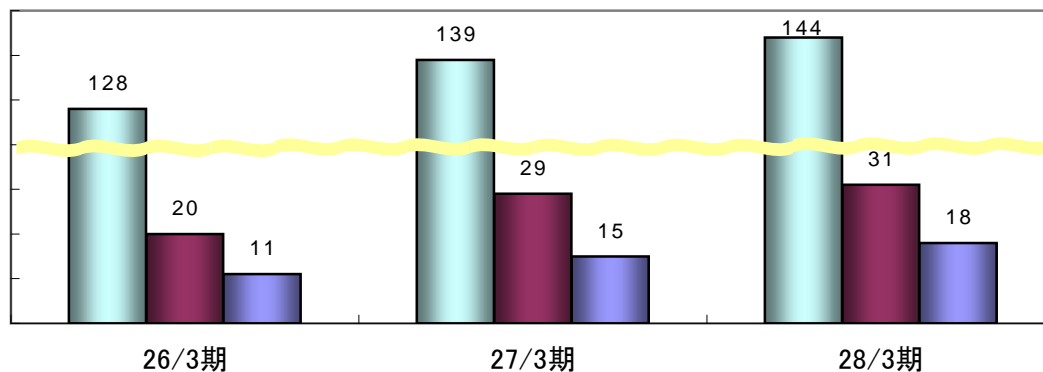


(注)「+」はコア業務純益に対する増加要因、「△」はコア業務純益に対する減少要因を表しております。

○業績の推移

□ 経常収益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

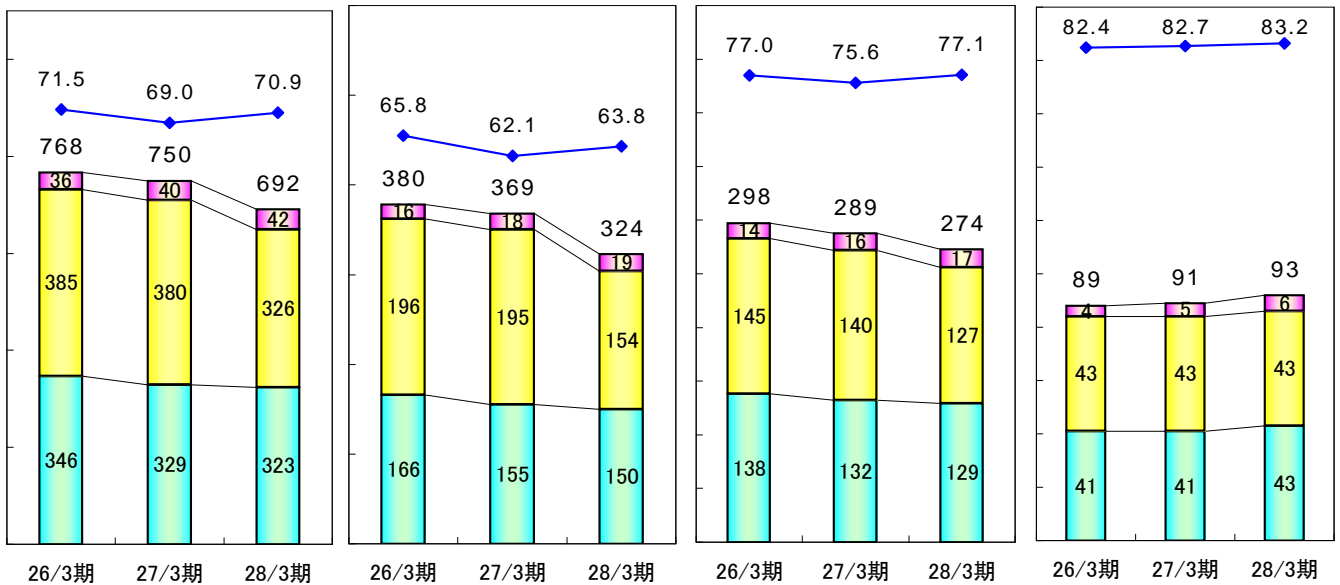
(単位：億円)



(5) 経費の概要【単体】

3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
<ul style="list-style-type: none"> 税金 物件費 人件費 修正OHR (%) 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は5億円、物件費は41億円減少しました。 税金は1億円増加しました。 修正OHRは、経費が45億円減少したものの、国債等債券損益控除後の業務粗利益が減少したことから、前期比1.7% 1ポイント上昇して63.8%となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は3億円、物件費は13億円減少しました。 税金は1億円増加しました。 修正OHRは、経費が15億円減少したものの、国債等債券損益控除後の業務粗利益が減少したことから、前期比1.5% 1ポイント上昇して77.1%となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費は2億円増加しました。 修正OHRは、国債等債券損益控除後の業務粗利益が増加したものの、経費が2億円増加したことから、前期比0.5% 1ポイント上昇して83.2%となりました。

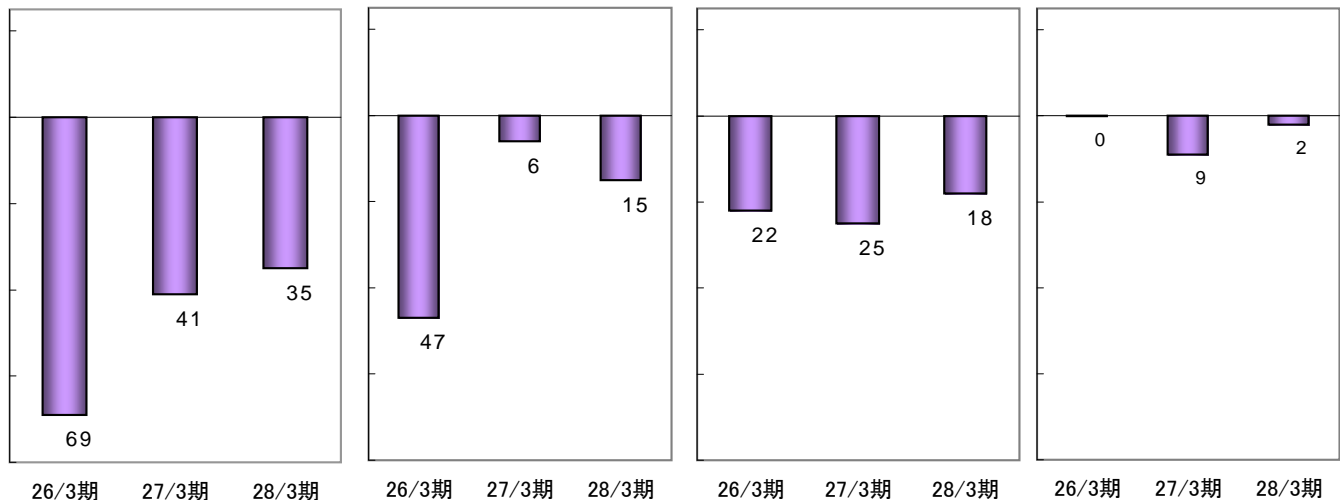
(単位：億円)



(6) 与信費用の概要【単体】

3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
	<ul style="list-style-type: none"> 一般貸倒引当金戻入益が6億円減少したものの、個別貸倒引当金戻入益が15億円増加したことから与信費用は9億円減少して△15億円(利益計上)となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般貸倒引当金戻入益が4億円増加したものの、個別貸倒引当金戻入額が9億円増加したことから、与信費用は7億円増加して△18億円(利益計上)となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別貸倒引当金戻入益が2億円増加したものの、一般貸倒引当金戻入益が9億円減少したことから、与信費用は7億円増加して△2億円(利益計上)となりました。

(単位：億円)



(7) 資金運用利回・資金調達原価・総資金利鞘

山口銀行

- 資金運用利回は、有価証券利回の低下を主に0.09ポイント低下しました。
- 資金調達原価は、経費率の低下を主に0.11ポイント低下しました。
- 総資金利鞘は、0.3%となりました。

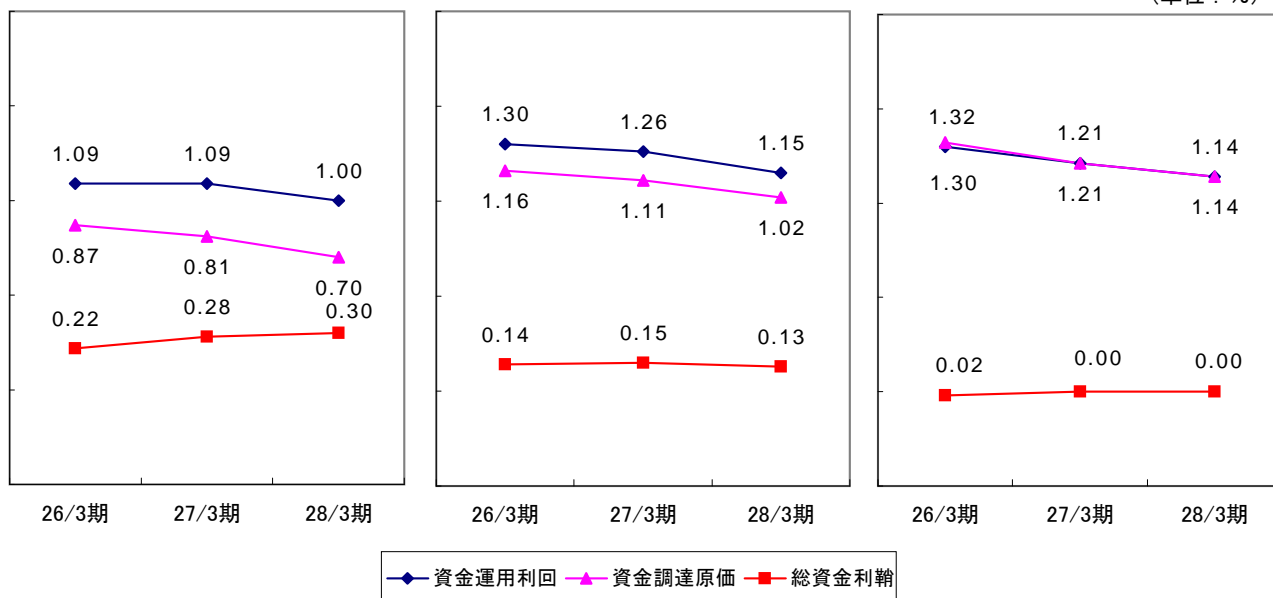
もみじ銀行

- 資金運用利回は、有価証券利回の低下を主に0.11ポイント低下しました。
- 資金調達原価は、経費率の低下を主に0.09ポイント低下しました。
- 総資金利鞘は、0.13%となりました。

北九州銀行

- 資金運用利回は、貸出金利回の低下を主に0.07ポイント低下しました。
- 資金調達原価は、経費率の低下を主に0.07ポイント低下しました。
- 総資金利鞘は、0.00%となりました。

(単位：%)



(8) 貸出金利回・有価証券利回・預金等利回 (国内業務部門)

山口銀行

- 貸出金利回は、0.07ポイント低下しました。
- 有価証券利回は、0.11ポイント低下しました。
- 預金等利回は、前期と同水準となりました。

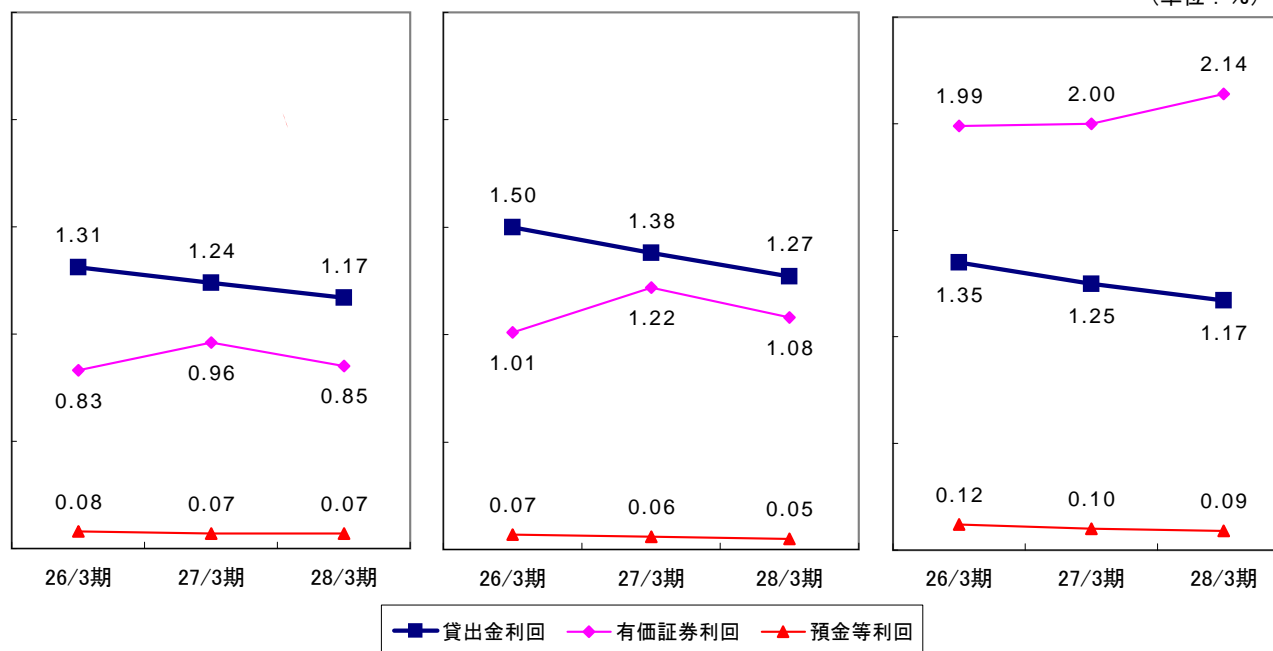
もみじ銀行

- 貸出金利回は、0.11ポイント低下しました。
- 有価証券利回は、0.14ポイント低下しました。
- 預金等利回は、0.01ポイント低下しました。

北九州銀行

- 貸出金利回は、0.08ポイント低下しました。
- 有価証券利回は、0.14ポイント上昇しました。
- 預金等利回は、0.01ポイント低下しました。

(単位：%)



2. 資産・負債の状況

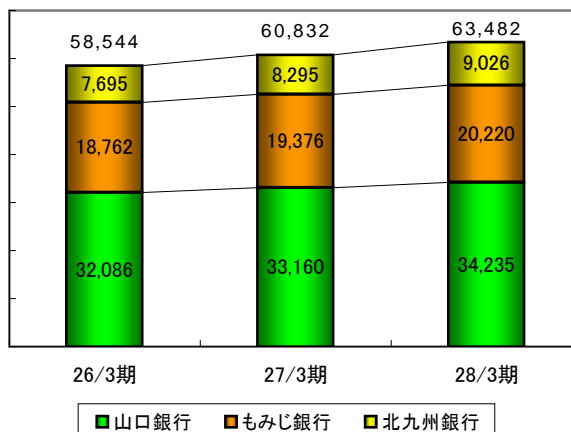
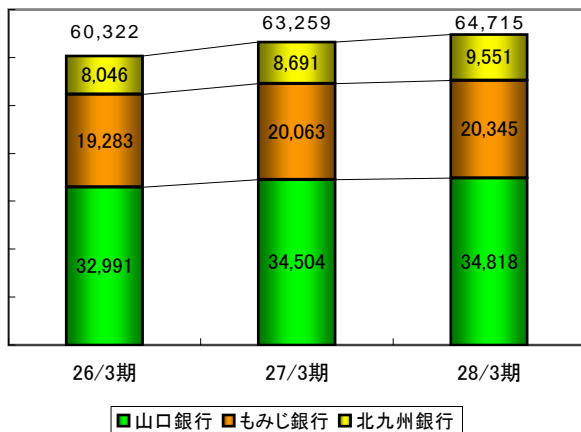
(1) 貸出金 (末残)

- 貸出金末残は、住宅ローンや地公体向け貸出の増加等を主因として、3行合算で1,456億円増加し、6兆4,715億円となりました。
- 山口銀行の貸出金末残は、前期比314億円増加し、3兆4,818億円となりました。
- もみじ銀行の貸出金末残は、前期比282億円増加し、2兆345億円となりました。
- 北九州銀行の貸出金末残は、前期比860億円増加し、9,551億円となりました。

(2) 貸出金 (平残)

- 山口銀行の貸出金平残は、前期比1,075億円増加(年率3.2%)し、3兆4,235億円となりました。
- もみじ銀行の貸出金平残は、前期比844億円増加(年率4.4%)し、2兆220億円となりました。
- 北九州銀行の貸出金平残は、前期比731億円増加(年率8.8%)し、9,026億円となりました。

(単位：億円)



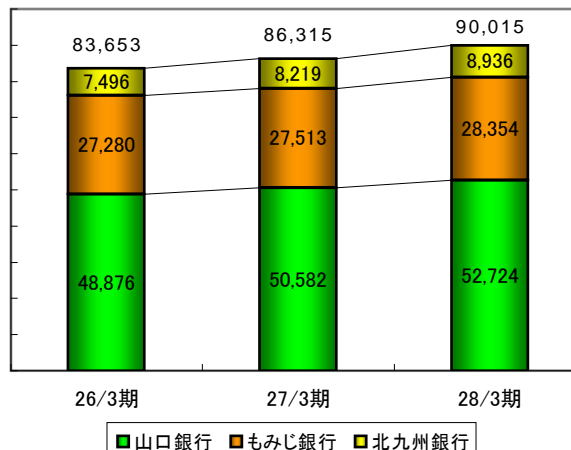
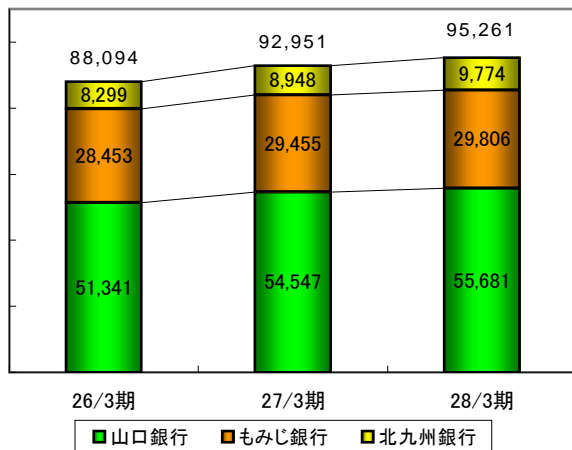
(3) 預金 (末残)

- 3行合算の預金残高は、流動性預金・定期性預金の増加を主因に2,310億円増加し、9兆5,261億円となりました。
- 山口銀行は、年金・給与振込口座数増による個人流動性預金の増加が主な要因です。
- もみじ銀行は、年金・給与振込口座数増による個人流動性預金の増加が主な要因です。
- 北九州銀行は新規出店によるお客様の増加や、年金・給与振込口座数増による個人流動性預金の増加が主な要因です。

(4) 預金 (平残)

- 3行合算の預金平残は、前期比3,700億円増加(年率4.3%)し、9兆15億円となりました。
- 山口銀行の預金平残は、前期比2,142億円増加(年率4.2%)し、5兆2,724億円となりました。
- もみじ銀行の預金平残は、前期比841億円増加(年率3.1%)し、2兆8,354億円となりました。
- 北九州銀行の預金平残は、前期比717億円増加(年率8.7%)し、8,936億円となりました。

(単位：億円)

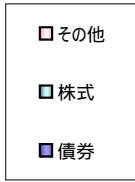


(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

(5) 有価証券

① 残高

3行合算



山口銀行

・国債の売却や地方債の償還により、債券が減少したことを主因に、残高は1,715億円減少しました。

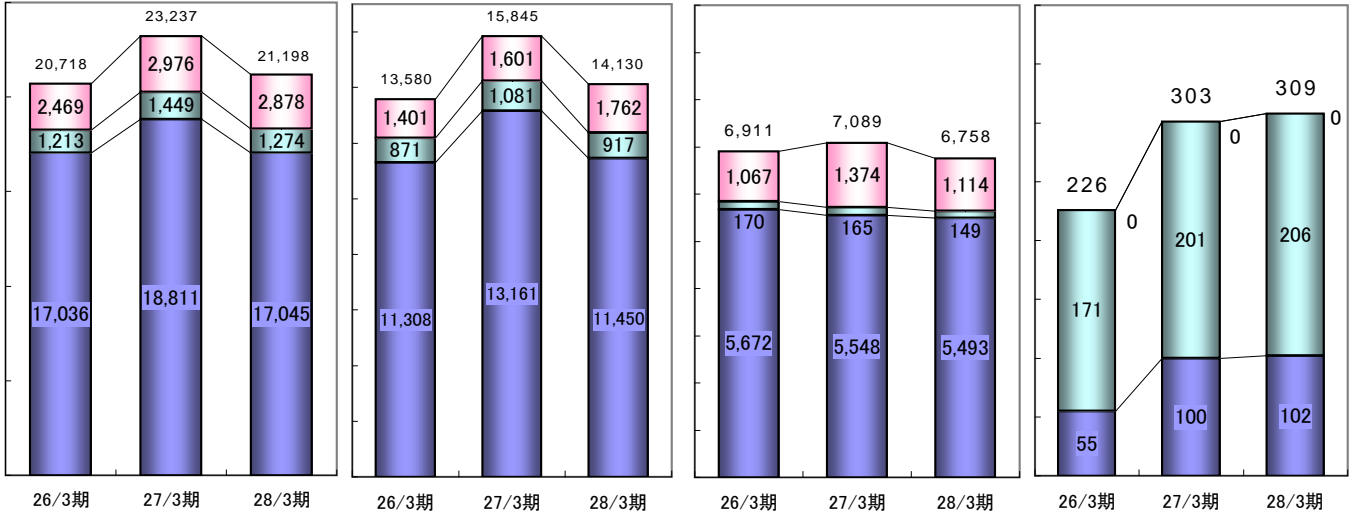
もみじ銀行

・国債等の減少により債券が減少し、外国証券の減少によりその他の債券が減少したことを主因に、残高は331億円減少しました。

北九州銀行

・国債は減少したものの、社債が増加し、ほぼ前年並みの残高となりました。

(単位：億円)



債券の内訳 (27/3期)

(単位：億円)

	3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
国債	7,363	5,192	2,138	32
地方債	403	248	117	38
社債	11,044	7,721	3,292	30
債券計	18,811	13,161	5,548	100



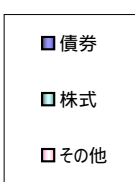
債券の内訳 (28/3期)

(単位：億円)

	3行合算	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
国債	6,151	4,229	1,900	21
地方債	320	99	178	43
社債	10,574	7,122	3,414	37
債券計	17,045	11,450	5,493	102

② その他有価証券の評価損益

3行合算



山口銀行

・株式の評価益が減少したこと等により、その他有価証券の評価益は202億円減少しました。

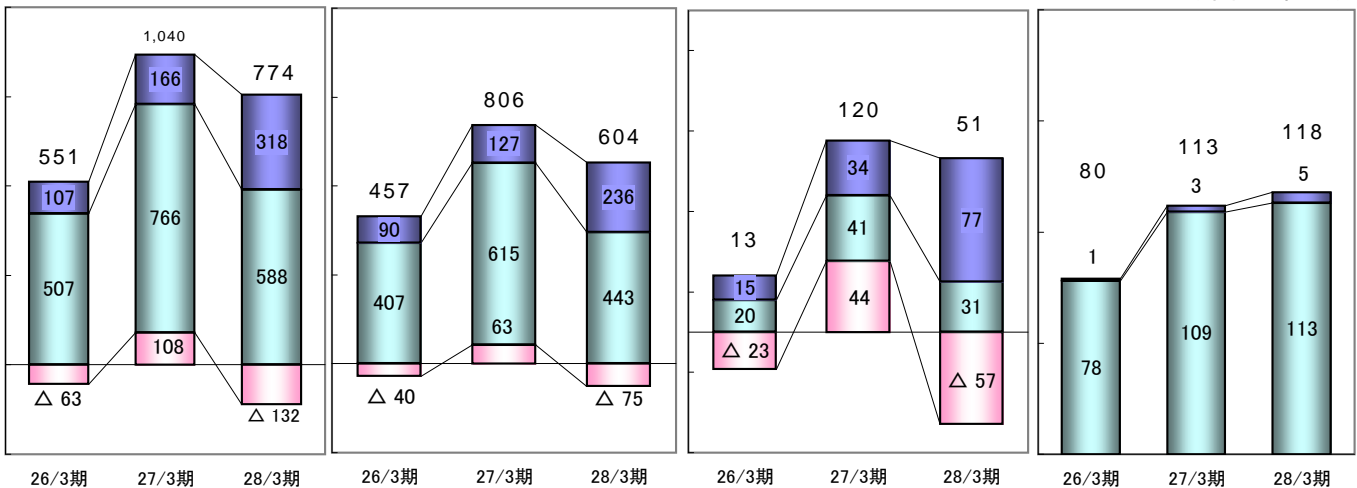
もみじ銀行

・債券の評価益は増加したものの、投資信託等の評価損益の悪化により、その他有価証券の評価益は69億円減少しました。

北九州銀行

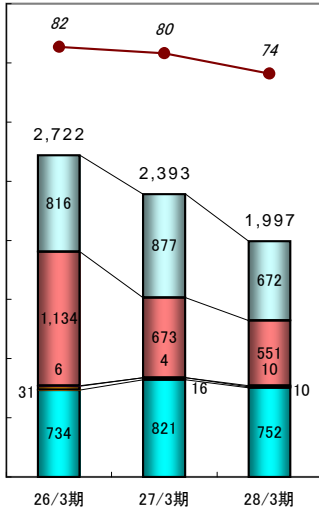
・国債や株式の評価益が増加したこと等により、その他有価証券の評価益は5億円増加しました。

(単位：億円)



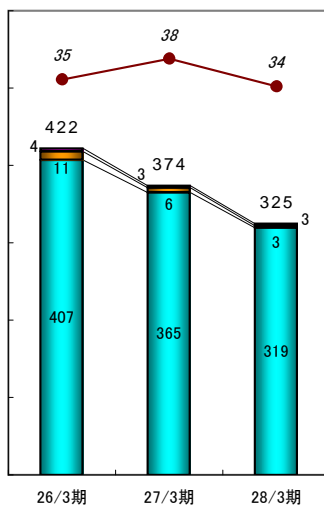
(6) 個人預り資産 (販売額)

グループ合算



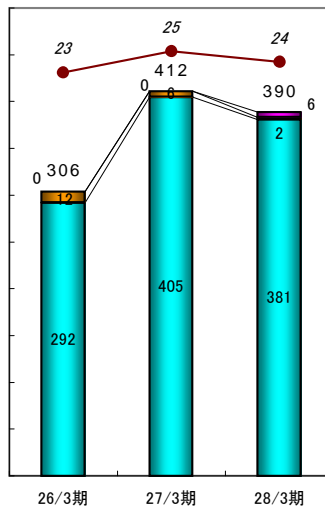
山口銀行

- 個人預り資産の販売額は49億円減少し、325億円となりました。
- 預り資産関係役員収益は4億円減少し、34億円となりました。



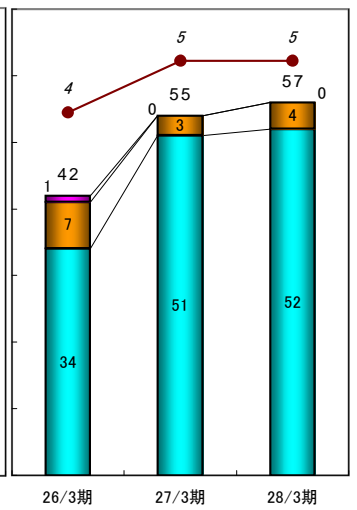
もみじ銀行

- 個人預り資産の販売額は22億円減少し、390億円となりました。
- 預り資産関係役員収益は1億円減少し、24億円となりました。



北九州銀行

- 個人預り資産の販売額は2億円増加し、57億円となりました。
- 預り資産関係役員収益は5億円となりました。



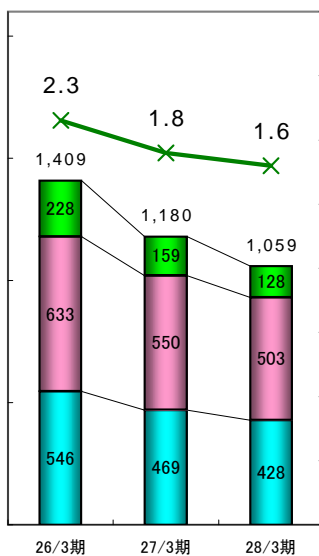
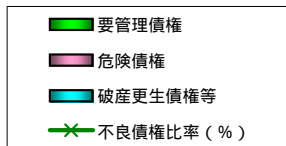
(単位：億円)

(注) 保険には平準払保険を含んでおりません。

(注) ワイテム証券は、法人向けを一部含んでおります。

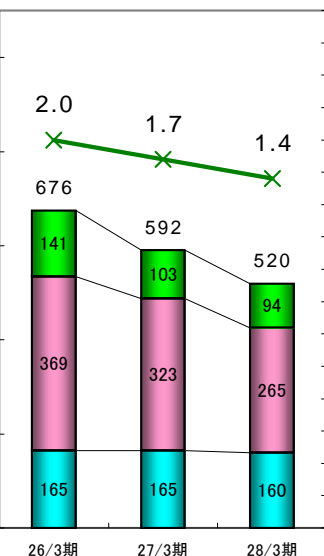
(7) 不良債権の状況 (金融再生法開示債権)

3行合算



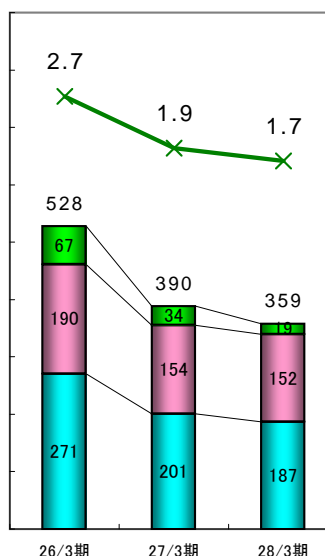
山口銀行

- 危険債権の減少を主因とし、不良債権残高は72億円減少し、不良債権比率は0.3%ポイント改善しました。



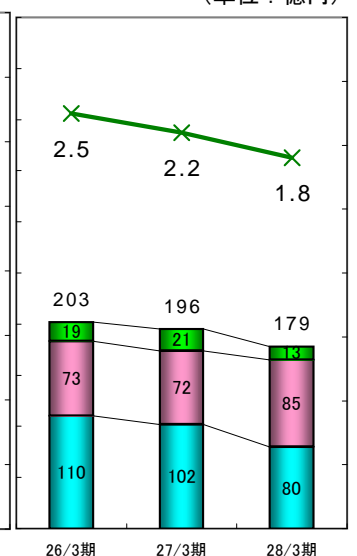
もみじ銀行

- 破産更生債権等や要管理債権の減少を主因とし、不良債権残高は31億円減少し、不良債権比率は0.2%ポイント改善しました。



北九州銀行

- 破産更生債権等の減少を主因とし不良債権残高は17億円減少し、不良債権比率は0.4%ポイント改善しました。



(単位：億円)

(注)「破産更生債権等」とは、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」です。

Ⅱ. 平成28年3月期決算の概況

1. 損益状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	28/3期	前年比		27/3期
連結経常収益	165,504	6,458		159,046
連結業務粗利益	114,364	△ 8,947		123,311
(除く国債等債券損益)	(103,529)	(△11,350)		(114,879)
資金利益	91,165	△ 5,426		96,591
役員取引等利益	16,434	△ 449		16,883
特定取引利益	1,790	△ 783		2,573
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	4,974 (10,834)	△ 2,288 (2,402)		7,262 (8,432)
経費(除く臨時処理分)(△)	78,347	△ 5,082		83,429
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	36,017	△ 3,864		39,881
連結コア業務純益	25,182	△ 6,267		31,449
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-		-
連結業務純益	36,017	△ 3,864		39,881
(金銭の信託運用見合費用)(△)	35	△ 3		38
臨時損益	13,736	6,248		7,488
うち株式等関係損益	7,916	3,413		4,503
うち不良債権処理額(△) ②	266	△ 27		293
うち貸倒引当金戻入益 ③	3,753	△ 190		3,943
うち償却債権取立益 ④	15	△ 306		321
経常利益	49,718	2,386		47,332
特別損益	1,140	△ 843		1,983
うち固定資産処分損益	△ 74	△ 4		△ 70
うち減損損失(△)	117	△ 15		132
税金等調整前当期純利益	50,858	1,543		49,315
法人税、住民税及び事業税(△)	13,449	2,205		11,244
法人税等調整額(△)	4,720	△ 2,271		6,991
法人税等合計(△)	18,170	△ 66		18,236
当期純利益	32,688	1,609		31,079
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	392	△ 163		555
親会社株主に帰属する当期純利益	32,295	1,772		30,523

与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 3,502	469	△ 3,971
--------------------	---------	-----	---------

(注) 1. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用 + 信託報酬) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(ご参考)

連結子会社数	14	1	13
持分法適用会社数	3	-	3

(2) 3行合算

(単位:百万円)

	28/3期	前年比		27/3期
		28/3期	前年比	
経常収益	148,886	2,346		146,540
業務粗利益	108,559	△ 8,328		116,887
(除く国債等債券損益)	(97,675)	(△11,065)		(108,740)
資金利益	92,598	△ 4,858		97,456
役務取引等利益	11,859	△ 680		12,539
特定取引利益	30	△ 24		54
その他業務利益	4,071	△ 2,766		6,837
(うち国債等債券損益)	(10,884)	(2,737)		(8,147)
国内業務粗利益	102,425	△ 5,992		108,417
(除く国債等債券損益)	(93,267)	(△8,501)		(101,768)
資金利益	86,149	△ 6,032		92,181
役務取引等利益	11,677	△ 611		12,288
特定取引利益	53	△ 0		53
その他業務利益	4,544	651		3,893
(うち国債等債券損益)	(9,157)	(2,509)		(6,648)
国際業務粗利益	6,133	△ 2,337		8,470
(除く国債等債券損益)	(4,407)	(△2,564)		(6,971)
資金利益	6,448	1,174		5,274
役務取引等利益	181	△ 70		251
特定取引利益	△ 23	△ 23		0
その他業務利益	△ 473	△ 3,417		2,944
(うち国債等債券損益)	(1,726)	(228)		(1,498)
経費(除く臨時処理分)(△)	69,296	△ 5,744		75,040
人件費(△)	32,387	△ 547		32,934
物件費(△)	32,647	△ 5,386		38,033
税金(△)	4,261	189		4,072
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	39,262	△ 2,585		41,847
コア業務純益(注)	28,378	△ 5,321		33,699
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 3,802	1,070		△ 4,872
業務純益	43,065	△ 3,654		46,719
うち国債等債券損益	10,884	2,737		8,147
(金銭の信託運用見合費用)(△)	35	△ 3		38
臨時損益	10,342	7,235		3,107
株式等関係損益	7,916	3,415		4,501
株式等売却益	10,391	5,244		5,147
株式等売却損(△)	1,778	1,163		615
株式等償却(△)	696	666		30
不良債権処理額(△) ②	261	△ 828		1,089
貸出金償却(△)	1	1		-
個別貸倒引当金繰入額(△)	△ 4	△ 799		795
その他の債権売却損等(△)	264	△ 29		293
貸倒引当金戻入益 ③	-	-		-
償却債権取立益 ④	13	△ 306		319
特定海外債権引当勘定繰入額(△) ⑤	-	-		-
その他の臨時損益	2,674	3,298		△ 624
経常利益	53,371	3,584		49,787
特別損益	1,147	1,356		△ 209
うち固定資産処分損益	△ 73	△ 3		△ 70
うち減損損失(△)	117	△ 22		139
税引前当期純利益	54,519	4,941		49,578
法人税、住民税及び事業税(△)	12,674	2,240		10,434
法人税等調整額(△)	4,813	△ 2,185		6,998
法人税等合計(△)	17,488	56		17,432
当期純利益	37,031	4,886		32,145
与信関係費用(①+②-③-④+⑤)(△)	△ 3,554	548		△ 4,102

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

3.一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

(3) 単体

(単位:百万円)

	山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
経常収益	87,396	2,334	85,062	50,880	△ 758	51,638	14,415	499	13,916
業務粗利益	59,819	△ 6,044	65,863	37,256	△ 2,758	40,014	11,483	474	11,009
(除く国債等債券損益)	(50,783)	(△8,685)	(59,468)	(35,653)	(△2,609)	(38,262)	(11,237)	(228)	(11,009)
資金利益	50,414	△ 3,126	53,540	31,977	△ 2,055	34,032	10,206	323	9,883
役務取引等利益	7,402	△ 386	7,788	3,596	△ 286	3,882	860	△ 9	869
特定取引利益	30	△ 24	54	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	1,971	△ 2,509	4,480	1,682	△ 418	2,100	416	160	256
(うち国債等債券損益)	(9,035)	(2,640)	(6,395)	(1,603)	(△149)	(1,752)	(245)	(245)	(-)
国内業務粗利益	55,674	△ 4,345	60,019	35,569	△ 2,159	37,728	11,181	512	10,669
(除く国債等債券損益)	(47,802)	(△7,101)	(54,903)	(34,529)	(△1,665)	(36,194)	(10,935)	(266)	(10,669)
資金利益	44,862	△ 4,755	49,617	31,170	△ 1,558	32,728	10,117	282	9,835
役務取引等利益	7,329	△ 321	7,650	3,529	△ 279	3,808	818	△ 12	830
特定取引利益	53	△0	53	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	3,429	731	2,698	869	△ 322	1,191	245	242	3
(うち国債等債券損益)	(7,872)	(2,757)	(5,115)	(1,040)	(△493)	(1,533)	(245)	(245)	(-)
国際業務粗利益	4,144	△ 1,700	5,844	1,687	△ 599	2,286	301	△ 38	339
(除く国債等債券損益)	(2,981)	(△1,584)	(4,565)	(1,124)	(△943)	(2,067)	(301)	(△38)	(339)
資金利益	5,552	1,629	3,923	807	△ 496	1,303	88	41	47
役務取引等利益	73	△ 65	138	66	△ 8	74	41	3	38
特定取引利益	△ 23	△ 23	0	-	-	-	-	-	-
その他業務利益	△ 1,458	△ 3,240	1,782	813	△ 95	908	171	△ 81	252
(うち国債等債券損益)	(1,163)	(△116)	(1,279)	(562)	(343)	(219)	(-)	(-)	(-)
経費(除く臨時処理分)(△)	32,450	△ 4,520	36,970	27,491	△ 1,467	28,958	9,354	243	9,111
人件費(△)	15,035	△ 469	15,504	12,995	△ 265	13,260	4,356	187	4,169
物件費(△)	15,464	△ 4,126	19,590	12,788	△ 1,268	14,056	4,393	7	4,386
税金(△)	1,950	75	1,875	1,706	66	1,640	604	49	555
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	27,369	△ 1,524	28,893	9,765	△ 1,291	11,056	2,128	231	1,897
コア業務純益(注)	18,333	△ 4,165	22,498	8,162	△ 1,142	9,304	1,883	△ 14	1,897
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業務純益	27,369	△ 1,524	28,893	9,765	△ 1,291	11,056	2,128	231	1,897
うち国債等債券損益	9,035	2,640	6,395	1,603	△ 149	1,752	245	245	-
(金銭の信託運用見合費用)(△)	(35)	(△3)	(38)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
臨時損益	7,458	4,972	2,486	5,658	1,264	4,394	1,027	△ 71	1,098
株式等関係損益	4,975	1,924	3,051	2,503	1,028	1,475	436	461	△ 25
株式等売却益	6,515	3,099	3,416	3,410	1,679	1,731	465	465	-
株式等売却損(△)	909	546	363	869	617	252	-	-	-
株式等償却(△)	630	628	2	37	34	3	28	3	25
不良債権処理額(△) ②	70	7	63	135	△ 54	189	60	20	40
貸出金償却(△)	1	1	-	-	-	-	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額(△)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の債権売却損等(△)	68	5	63	135	△ 54	189	60	20	40
貸倒引当金戻入益 ③	1,610	924	686	1,931	△ 502	2,433	263	△ 693	956
償却債権取立益 ④	5	△ 1	6	8	△ 303	311	0	△ 0	0
特定海外債権引当勘定繰入額(△) ⑤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の臨時損益	937	2,130	△ 1,193	1,349	988	361	387	180	207
経常利益	34,791	3,450	31,341	15,424	△ 26	15,450	3,156	161	2,995
特別損益	1,253	1,266	△ 13	△ 19	48	△ 67	△ 87	41	△ 128
うち固定資産処分損益	△ 26	△ 13	△ 13	△ 2	37	△ 39	△ 44	△ 28	△ 16
うち減損損失(△)	58	58	-	16	△ 11	27	42	△ 69	111
税引前当期純利益	36,045	4,718	31,327	15,405	22	15,383	3,068	201	2,867
法人税、住民税及び事業税(△)	9,423	△ 341	9,764	2,371	2,176	195	880	405	475
法人税等調整額(△)	1,915	359	1,556	2,546	△ 2,010	4,556	351	△ 533	884
法人税等合計(△)	11,338	18	11,320	4,917	166	4,751	1,231	△ 129	1,360
当期純利益	24,706	4,700	20,006	10,487	△ 144	10,631	1,837	331	1,506
与関係費用(①+②-③-④+⑤)(△)	△ 1,545	△ 916	△ 629	△ 1,805	751	△ 2,556	△ 203	713	△ 916

(注) 1.業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

2.コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 業務純益

(単位: 百万円)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
(1) コア業務純益	28,378	△5,321	33,699	18,333	△4,165	22,498	8,162	△1,142	9,304	1,883	△14	1,897
職員一人当たり(千円)	8,309	△1,078	9,387	11,219	△1,506	12,725	5,901	△614	6,515	4,731	△84	4,815
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	39,262	△2,585	41,847	27,369	△1,524	28,893	9,765	△1,291	11,056	2,128	231	1,897
職員一人当たり(千円)	11,497	△159	11,656	16,749	407	16,342	7,060	△682	7,742	5,347	532	4,815
(3) 業務純益	43,065	△3,654	46,719	27,369	△1,524	28,893	9,765	△1,291	11,056	2,128	231	1,897
職員一人当たり(千円)	12,610	△403	13,013	16,749	407	16,342	7,060	△682	7,742	5,347	532	4,815

(注) 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

3. 利鞘(国内業務部門)

(単位: %)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
(1) 資金運用利回(A)	1.00	△0.11	1.11	0.90	△0.14	1.04	1.11	△0.10	1.21	1.14	△0.07	1.21
(イ) 貸出金利回	1.20	△0.08	1.28	1.17	△0.07	1.24	1.27	△0.11	1.38	1.17	△0.08	1.25
(ロ) 有価証券利回	0.93	△0.12	1.05	0.85	△0.11	0.96	1.08	△0.14	1.22	2.14	0.14	2.00
(2) 資金調達原価(B)	0.82	△0.11	0.93	0.67	△0.12	0.79	1.01	△0.09	1.10	1.12	△0.07	1.19
(イ) 預金等利回	0.07	△0.00	0.07	0.07	△0.00	0.07	0.05	△0.01	0.06	0.09	△0.01	0.10
(ロ) 外部負債利回	0.20	△0.02	0.22	0.23	0.00	0.23	0.22	0.01	0.21	0.07	△0.10	0.17
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.18	△0.00	0.18	0.23	△0.02	0.25	0.10	△0.00	0.11	0.02	0.00	0.02

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

4. 利鞘(全店)

(単位: %)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
(1) 資金運用利回(A)	1.06	△0.09	1.15	1.00	△0.09	1.09	1.15	△0.11	1.26	1.14	△0.07	1.21
(イ) 貸出金利回	1.21	△0.08	1.29	1.18	△0.06	1.24	1.27	△0.10	1.37	1.17	△0.08	1.25
(ロ) 有価証券利回	0.98	△0.11	1.09	0.90	△0.09	0.99	1.11	△0.17	1.28	2.14	0.14	2.00
(2) 資金調達原価(B)	0.84	△0.10	0.94	0.70	△0.11	0.81	1.02	△0.09	1.11	1.14	△0.07	1.21
(イ) 預金等利回	0.07	△0.00	0.07	0.07	△0.01	0.08	0.05	△0.01	0.06	0.09	△0.02	0.11
(ロ) 外部負債利回	0.62	0.19	0.43	0.71	0.23	0.48	0.27	0.05	0.22	0.09	△0.12	0.21
(3) 総資金利鞘(A)-(B)	0.22	0.01	0.21	0.30	0.02	0.28	0.13	△0.02	0.15	0.00	0.00	△0.00

※外部負債=コールマネー+借入金+債券貸借取引受入担保金

5. 有価証券関係損益

(単位: 百万円)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
国債等債券損益	10,884	2,737	8,147	9,035	2,640	6,395	1,603	△149	1,752	245	245	-
売却益	13,428	3,212	10,216	10,183	2,056	8,127	3,000	912	2,088	245	245	-
償還益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却損	1,100	△165	1,265	589	△494	1,083	511	329	182	-	-	-
償還損	1,443	640	803	558	△91	649	885	732	153	-	-	-
償却	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等損益	7,916	3,415	4,501	4,975	1,924	3,051	2,503	1,028	1,475	436	461	△25
売却益	10,391	5,244	5,147	6,515	3,099	3,416	3,410	1,679	1,731	465	465	-
売却損	1,778	1,163	615	909	546	363	869	617	252	-	-	-
償却	696	666	30	630	628	2	37	34	3	28	3	25

6. 自己資本比率

(1) 連結

(単位：億円、%)

	山口フィナンシャルグループ (連結)		
	28/3期	前期比	27/3期
(1) 総自己資本比率(%)	13.37	△ 0.06	13.43
うち Tier1比率(%)	12.72	0.99	11.73
うち普通株式等Tier1比率(%)	12.72	0.99	11.73
(2) 総自己資本の額 (①+②)	5,565	△ 43	5,608
①Tier1資本の額 (イ+ロ)	5,295	397	4,898
イ. うち普通株式等Tier1資本の額	5,295	397	4,898
ロ. うちその他Tier1資本の額	-	-	-
②Tier2資本の額	270	△ 440	710
(3) リスク・アセット	41,600	△ 134	41,734
(4) 総所要自己資本額 (3)×8%	3,328	△ 10	3,338

(参考)28/3期 持株レバレッジ比率 5.01%

(2) 単体

(単位：億円、%)

	山口銀行 (単体)		
	28/3期	前期比	27/3期
(1) 総自己資本比率(%)	16.32	1.10	15.22
うち Tier1比率(%)	15.66	1.60	14.06
うち普通株式等Tier1比率(%)	15.66	1.60	14.06
(2) 総自己資本の額 (①+②)	3,640	147	3,493
①Tier1資本の額 (イ+ロ)	3,494	267	3,227
イ. うち普通株式等Tier1資本の額	3,494	267	3,227
ロ. うちその他Tier1資本の額	-	-	-
②Tier2資本の額	146	△ 120	266
(3) リスク・アセット	22,307	△ 639	22,946
(4) 総所要自己資本額 (3)×8%	1,784	△ 51	1,835

(参考)28/3期 単体レバレッジ比率 5.63%

(単位：億円、%)

	もみじ銀行 (単体)		
	28/3期	前期比	27/3期
(1) 自己資本比率(%)	10.83	△ 0.48	11.31
(2) 自己資本の額	1,676	69	1,607
(3) リスク・アセット	15,463	1,255	14,208
(4) 所要自己資本額 (3)×4%	618	50	568

(単位：億円、%)

	北九州銀行 (単体)		
	28/3期	前期比	27/3期
(1) 自己資本比率(%)	10.75	△ 0.74	11.49
(2) 自己資本の額	819	9	810
(3) リスク・アセット	7,622	568	7,054
(4) 所要自己資本額 (3)×4%	304	22	282

(注)1. 山口フィナンシャルグループ及び山口銀行は国際統一基準(バーゼル3)により算出しております。

もみじ銀行及び北九州銀行は国内基準(バーゼル3)により算出しております。

2. 山口フィナンシャルグループ、山口銀行及びもみじ銀行は信用リスク・アセットの算出において、基礎的内部格付手法を採用しております。北九州銀行は標準的手法により算出しております。

3. 自己資本の構成に関する開示事項などその他の自己資本の状況については当社ホームページ上に記載しております。

4. 山口フィナンシャルグループは、平成27年金融庁告示第13号に基づき、持株レバレッジ比率を算出しております。

山口銀行は、平成27年金融庁告示第12号に基づき、単体レバレッジ比率を算出しております。

5. グループ内会社の資本関係見直しに伴い、山口銀行及びもみじ銀行の連結自己資本比率は算出しておりません。

7. ROE

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			北九州銀行 (単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
コア業務純益ベース	4.38	△ 1.40	5.78	4.82	△ 1.52	6.34	4.24	△ 0.37	4.61	2.08	△ 0.10	2.18
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	6.27	△ 1.06	7.33	7.20	△ 0.94	8.14	5.08	△ 0.39	5.47	2.35	0.17	2.18
業務純益ベース	6.27	△ 1.06	7.33	7.20	△ 0.94	8.14	5.08	△ 0.39	5.47	2.35	0.17	2.18
当期純利益ベース	5.62	0.01	5.61	6.50	0.86	5.64	5.45	0.19	5.26	2.03	0.30	1.73

(注) 山口フィナンシャルグループ(連結)の当期純利益ベースは、親会社株主に帰属する当期純利益により算出しております。

$$ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

※自己資本…純資産の部合計－新株予約権(連結)－非支配株主持分(連結)

8. OHR

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			北九州銀行 (単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
OHR	68.50	0.85	67.65	54.24	△ 1.89	56.13	73.78	1.42	72.36	81.46	△ 1.30	82.76
修正OHR	75.67	3.05	72.62	63.89	1.73	62.16	77.10	1.42	75.68	83.24	0.48	82.76

$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

$$\text{修正OHR} = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益} - \text{国債等債券損益}} \times 100$$

9. ROA

(単位: %)

	山口フィナンシャルグループ (連結)			山口銀行 (単体)			もみじ銀行 (単体)			北九州銀行 (単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
コア業務純益ベース	0.24	△ 0.07	0.31	0.30	△ 0.08	0.38	0.25	△ 0.04	0.29	0.17	△ 0.02	0.19
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	0.34	△ 0.06	0.40	0.44	△ 0.05	0.49	0.30	△ 0.04	0.34	0.20	0.01	0.19
業務純益ベース	0.34	△ 0.06	0.40	0.44	△ 0.05	0.49	0.30	△ 0.04	0.34	0.20	0.01	0.19
当期純利益ベース	0.31	0.01	0.30	0.40	0.06	0.34	0.32	△ 0.01	0.33	0.17	0.02	0.15

(注) 山口フィナンシャルグループ(連結)の当期純利益ベースは、親会社株主に帰属する当期純利益により算出しております。

$$ROA = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首総資産} + \text{期末総資産}) \div 2} \times 100$$

※総資産…資産の部合計

10. 拠点数

(単位: 箇所)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
国内本支店・出張所	282	1	281	133	△ 1	134	114	-	114	35	2	33
本支店	239	3	236	109	-	109	96	1	95	34	2	32
出張所	43	△ 2	45	24	△ 1	25	18	△ 1	19	1	-	1
うち山口県	119	△ 1	120	116	△ 1	117	3	-	3	-	-	-
本支店	95	-	95	92	-	92	3	-	3	-	-	-
出張所	24	△ 1	25	24	△ 1	25	-	-	-	-	-	-
うち広島県	116	-	116	9	-	9	107	-	107	-	-	-
本支店	98	1	97	9	-	9	89	1	88	-	-	-
出張所	18	△ 1	19	-	-	-	18	△ 1	19	-	-	-
うち北九州市	18	-	18	-	-	-	1	-	1	17	-	17
本支店	17	-	17	-	-	-	1	-	1	16	-	16
出張所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1
海外支店	3	-	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-
合計	285	1	284	136	△ 1	137	114	-	114	35	2	33

(注) 山口銀行の海外拠点である香港駐在員事務所は含んでおりません。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

	山口フィナンシャルグループ(連結)			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
リスク管理債権額	105,358	△ 12,069	117,427	51,916	△ 7,208	59,124	35,533	△ 3,018	38,551	17,816	△ 1,812	19,628
破綻先債権額	18,737	△ 2,661	21,398	6,466	△ 691	7,157	6,822	△ 439	7,261	5,423	△ 1,538	6,961
延滞債権額	73,781	△ 6,296	80,077	35,954	△ 5,616	41,570	26,725	△ 1,122	27,847	11,036	480	10,556
3ヵ月以上延滞債権額	552	△ 139	691	346	82	264	86	△ 16	102	118	△ 206	324
貸出条件緩和債権額	12,286	△ 2,974	15,260	9,148	△ 984	10,132	1,899	△ 1,442	3,341	1,238	△ 548	1,786
貸出金残高(末残)	6,448,887	220,873	6,228,014	3,481,850	31,414	3,450,436	2,034,562	28,190	2,006,372	955,100	85,914	869,186
貸出金残高比(%)	1.63	△0.25	1.88	1.49	△0.22	1.71	1.74	△0.18	1.92	1.86	△0.39	2.25

(ご参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権の状況

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
リスク管理債権額	69,074	△ 9,154	78,228	38,915	△ 7,099	46,014	19,839	△ 2,303	22,142	10,319	248	10,071
破綻先債権額	2,277	△ 874	3,151	1,269	△ 352	1,621	800	△ 231	1,031	206	△ 292	498
延滞債権額	53,959	△ 5,166	59,125	28,150	△ 5,845	33,995	17,052	△ 616	17,668	8,756	1,295	7,461
3ヵ月以上延滞債権額	552	△ 139	691	346	82	264	86	△ 16	102	118	△ 206	324
貸出条件緩和債権額	12,286	△ 2,974	15,260	9,148	△ 984	10,132	1,899	△ 1,442	3,341	1,238	△ 548	1,786
貸出金残高(末残)	6,435,320	148,402	6,286,918	3,468,849	31,523	3,437,326	2,018,867	28,904	1,989,963	947,602	87,974	859,628
貸出金残高比(%)	1.07	△0.17	1.24	1.12	△0.21	1.33	0.98	△0.13	1.11	1.08	△0.09	1.17

2. 貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

	山口フィナンシャルグループ(連結)			山口銀行(単体)			もみじ銀行(単体)			北九州銀行(単体)		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
貸倒引当金	67,478	△ 7,012	74,490	25,707	△ 3,360	29,067	25,752	△ 2,374	28,126	14,116	△ 1,252	15,368
一般貸倒引当金	11,524	△ 3,752	15,276	2,896	△ 1,116	4,012	5,053	△ 2,521	7,574	3,079	△ 205	3,284
個別貸倒引当金	55,954	△ 3,260	59,214	22,811	△ 2,243	25,054	20,699	108	20,591	11,036	△ 1,048	12,084
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 金融再生法開示債権

山口フィナンシャルグループ (連結)												
	28/3期		27/3期	山口銀行 (単体)		もみじ銀行 (単体)		北九州銀行 (単体)				
	前年比			前年比		前年比		前年比		前年比		
破産更生債権等	42,925	△ 4,159	47,084	16,071	△ 503	16,574	18,720	△ 1,381	20,101	8,048	△ 2,245	10,293
危険債権	50,309	△ 4,797	55,106	26,527	△ 5,799	32,326	15,258	△ 233	15,491	8,517	1,238	7,279
要管理債権	12,838	△ 3,113	15,951	9,495	△ 902	10,397	1,985	△ 1,458	3,443	1,357	△ 754	2,111
小計 (A)	106,073	△ 12,069	118,142	52,094	△ 7,204	59,298	35,964	△ 3,071	39,035	17,922	△ 1,761	19,683
比率 (A)/(B)	1.62	△ 0.25	1.87	1.48	△ 0.22	1.70	1.75	△ 0.17	1.92	1.85	△ 0.38	2.23
正常債権	6,403,820	229,456	6,174,364	3,459,812	32,603	3,427,209	2,017,800	32,339	1,985,461	948,923	89,053	859,870
合計 (B)	6,509,893	217,387	6,292,506	3,511,907	25,399	3,486,508	2,053,764	29,268	2,024,496	966,846	87,292	879,554

(単位:百万円、%)

(注)「破産更生債権等」は「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」であります。以下同様。

(ご参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

(単位:百万円、%)

3行合算												
	28/3期		27/3期	山口銀行 (単体)		もみじ銀行 (単体)		北九州銀行 (単体)				
	前年比			前年比		前年比		前年比		前年比		
破産更生債権等	6,268	△ 1,252	7,520	3,003	△ 411	3,414	2,765	△ 656	3,421	499	△ 185	684
危険債権	50,303	△ 4,793	55,096	26,527	△ 5,799	32,326	15,258	△ 233	15,491	8,517	1,238	7,279
要管理債権	12,838	△ 3,113	15,951	9,495	△ 902	10,397	1,985	△ 1,458	3,443	1,357	△ 754	2,111
小計 (A)	69,410	△ 9,158	78,568	39,026	△ 7,112	46,138	20,010	△ 2,345	22,355	10,373	299	10,074
比率 (A)/(B)	1.06	△ 0.17	1.23	1.11	△ 0.21	1.32	0.98	△ 0.13	1.11	1.08	△ 0.07	1.15
正常債権	6,426,536	153,995	6,272,541	3,459,812	32,603	3,427,209	2,017,800	32,339	1,985,461	948,923	89,053	859,870
合計 (B)	6,495,947	144,837	6,351,110	3,498,839	25,492	3,473,347	2,037,810	29,994	2,007,816	959,297	89,352	869,945

4. 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円、%)

3行合算												
	28/3期		27/3期	山口銀行 (単体)		もみじ銀行 (単体)		北九州銀行 (単体)				
	前年比			前年比		前年比		前年比		前年比		
保全額 (C) (イ) + (ロ)	93,760	△ 10,858	104,618	44,060	△ 7,062	51,122	33,461	△ 2,433	35,894	16,238	△ 1,364	17,602
担保・保証等 (イ)	38,948	△ 7,485	46,433	21,016	△ 4,696	25,712	12,786	△ 2,515	15,301	5,144	△ 275	5,419
破産更生債権等	6,268	△ 1,251	7,519	3,003	△ 411	3,414	2,765	△ 655	3,420	499	△ 185	684
危険債権	28,422	△ 4,995	33,417	14,867	△ 3,625	18,492	9,473	△ 1,371	10,844	4,080	△ 1	4,081
要管理債権	4,257	△ 1,239	5,496	3,145	△ 661	3,806	547	△ 489	1,036	564	△ 89	653
貸倒引当金 (ロ)	54,812	△ 3,373	58,185	23,044	△ 2,365	25,409	20,674	82	20,592	11,093	△ 1,089	12,182
破産更生債権等	36,570	△ 2,879	39,449	13,067	△ 93	13,160	15,954	△ 726	16,680	7,548	△ 2,061	9,609
危険債権	17,895	△ 244	18,139	9,743	△ 2,151	11,894	4,664	895	3,769	3,488	1,014	2,474
要管理債権	345	△ 250	595	232	△ 122	354	56	△ 86	142	56	△ 42	98
保全率 (C)/(A)	88.46	△ 0.18	88.64	84.57	△ 1.64	86.21	93.03	1.08	91.95	90.60	1.18	89.42
破産更生債権等	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	92.07	△ 1.50	93.57	92.77	△ 1.23	94.00	92.65	△ 1.69	94.34	88.86	△ 1.19	90.05
要管理債権	35.85	△ 2.34	38.19	35.58	△ 4.43	40.01	30.37	△ 3.85	34.22	45.79	10.13	35.66
引当率 (ロ)/(A-イ)	81.76	0.48	81.28	74.14	△ 1.51	75.65	89.20	2.44	86.76	86.82	1.42	85.40
破産更生債権等	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00	100.00	-	100.00
危険債権	81.78	△ 1.89	83.67	83.56	△ 2.42	85.98	80.62	△ 0.51	81.13	78.62	1.25	77.37
要管理債権	4.02	△ 1.68	5.70	3.66	△ 1.71	5.37	3.90	△ 2.02	5.92	7.16	0.38	6.78

5. 開示債権の状況 (平成28年3月末)

(1) 3行合算

(単位:百万円)

自己査定 債務者区分	
対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)	
破綻先	18,966
実質破綻先	23,872
破綻懸念先	50,303
要管理先	15,403
要注意先	1,037,983
その他要注意先	1,022,579
正常先	5,401,391
債権合計	6,532,518

金融再生法 開示債権
対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権
42,839
保全率 100.00%
危険債権
50,303
保全率 92.07%
要管理債権
12,838
保全率 35.85%
開示額合計
105,981
保全率 88.46%

リスク管理債権
対象:貸出金のみ
破綻先債権
18,713
延滞債権
73,716
3ヵ月以上延滞債権
552
貸出条件緩和債権
12,286
開示額合計
105,267

(2) 山口銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定 債務者区分	
対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)	
破綻先	6,469
実質破綻先	9,601
破綻懸念先	26,527
要管理先	10,762
要注意先	426,178
その他要注意先	415,415
正常先	3,043,129
債権合計	3,511,907

金融再生法 開示債権
対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権
16,071
保全率 100.00%
危険債権
26,527
保全率 92.77%
要管理債権
9,495
保全率 35.58%
開示額合計
52,094
保全率 84.57%

リスク管理債権
対象:貸出金のみ
破綻先債権
6,466
延滞債権
35,954
3ヵ月以上延滞債権
346
貸出条件緩和債権
9,148
開示額合計
51,916

(注) 貸出金に準ずる債権…… 買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

(3) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	7,018
実質破綻先	11,701
破綻懸念先	15,258
要注意先	要管理先
	2,119
323,634	その他要注意先
	321,515
正常先	1,696,151

債権合計	2,053,764
------	-----------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及び これらに準ずる債権	18,720
保全率	100.00%
危険債権	15,258
保全率	92.65%
要管理債権	1,985
保全率	30.37%

開示額合計	35,964
保全率	93.03%

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	6,822
延滞債権	26,725
3ヵ月以上延滞債権	86
貸出条件緩和債権	1,899

開示額合計	35,533
-------	--------

(4) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

自己査定
債務者区分

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破綻先	5,478
実質破綻先	2,569
破綻懸念先	8,517
要注意先	要管理先
	2,521
288,170	その他要注意先
	285,648
正常先	662,110

債権合計	966,846
------	---------

金融再生法
開示債権

対象:貸出金+貸出金に準ずる債権(注)

破産更生債権及び これらに準ずる債権	8,048
保全率	100.00%
危険債権	8,517
保全率	88.86%
要管理債権	1,357
保全率	45.79%

開示額合計	17,922
保全率	90.60%

リスク管理債権

対象:貸出金のみ

破綻先債権	5,423
延滞債権	11,036
3ヵ月以上延滞債権	118
貸出条件緩和債権	1,238

開示額合計	17,816
-------	--------

(注)貸出金に準ずる債権…… 買入外為、取立外為、支払承諾見返、銀行保証付私募債、仮払金(貸出金等にかかるもの)、未収収益(貸出金等にかかるもの)

6. 自己査定に基づく個別貸倒引当金の状況【単体】

(1) 3行合算

(単位:百万円、%)

28/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	18,966	2,286	16,679	16,679	100.00
実質破綻先	23,872	3,981	19,891	19,891	100.00
破綻懸念先	50,303	28,422	21,881	17,895	81.78
合計	93,143	34,691	58,452	54,466	93.18
27/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	21,643	3,163	18,479	18,479	100.00
実質破綻先	25,326	4,356	20,970	20,970	100.00
破綻懸念先	55,096	33,417	21,678	18,139	83.67
合計	102,066	40,937	61,128	57,589	94.20

(2) 山口銀行

(単位:百万円、%)

28/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	6,469	1,272	5,196	5,196	100.00
実質破綻先	9,601	1,730	7,870	7,870	100.00
破綻懸念先	26,527	14,867	11,660	9,743	83.56
合計	42,598	17,871	24,727	22,811	92.24
27/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,158	1,622	5,535	5,535	100.00
実質破綻先	9,415	1,791	7,624	7,624	100.00
破綻懸念先	32,326	18,492	13,834	11,894	85.98
合計	48,900	21,906	26,994	25,054	92.81

(3) もみじ銀行

(単位:百万円、%)

28/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,018	802	6,215	6,215	100.00
実質破綻先	11,701	1,963	9,738	9,738	100.00
破綻懸念先	15,258	9,473	5,784	4,664	80.62
合計	33,978	12,239	21,739	20,618	94.84
27/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,470	1,038	6,432	6,432	100.00
実質破綻先	12,631	2,382	10,248	10,248	100.00
破綻懸念先	15,491	10,844	4,646	3,769	81.13
合計	35,592	14,265	21,326	20,450	95.89

(4) 北九州銀行

(単位:百万円、%)

28/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	5,478	211	5,266	5,266	100.00
実質破綻先	2,569	287	2,282	2,282	100.00
破綻懸念先	8,517	4,080	4,436	3,488	78.62
合計	16,565	4,580	11,985	11,036	92.08
27/3期	貸出金等の残高 1	担保等の保全額 2	回収が懸念される額 3 (= 1-2)	個別貸倒引当金 4	引当率 4/3
破綻先	7,014	502	6,511	6,511	100.00
実質破綻先	3,279	181	3,097	3,097	100.00
破綻懸念先	7,279	4,081	3,198	2,474	77.37
合計	17,572	4,765	12,807	12,084	94.35

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	6,437,119	146,676	6,290,443	3,447,456	32,571	3,414,885	2,034,562	28,190	2,006,372	955,100	85,914	869,186
製造業	918,503	△ 26,911	945,414	593,925	△ 28,660	622,585	216,128	2,140	213,988	108,448	△ 391	108,839
農業、林業	6,876	2,860	4,016	3,297	1,174	2,123	2,361	1,399	962	1,216	286	930
漁業	2,819	25	2,794	841	△ 50	891	815	463	352	1,163	△ 387	1,550
鉱業、採石業、砂利採取業	6,361	△ 1,303	7,664	4,101	28	4,073	398	△ 26	424	1,861	△ 1,305	3,166
建設業	244,605	12,455	232,150	114,081	3,444	110,637	88,775	6,652	82,123	41,747	2,358	39,389
電気・ガス・熱供給・水道業	240,661	10,972	229,689	169,874	5,941	163,933	41,935	5,259	36,676	28,850	△ 229	29,079
情報通信業	27,060	△ 2,277	29,337	13,224	△ 397	13,621	10,130	△ 1,455	11,585	3,705	△ 424	4,129
運輸業、郵便業	398,366	25,868	372,498	231,475	16,354	215,121	105,930	531	105,399	60,960	8,983	51,977
卸売業、小売業	798,775	9,759	789,016	434,624	10,866	423,758	199,714	△ 7,620	207,334	164,436	6,513	157,923
金融業、保険業	413,071	△ 86,664	499,735	247,385	△ 64,136	311,521	119,314	△ 32,793	152,107	46,371	10,266	36,105
不動産業、物品賃貸業	863,145	59,815	803,330	389,919	21,723	368,196	275,236	18,418	256,818	197,990	19,675	178,315
その他サービス業	511,925	3,086	508,839	207,730	△ 2,106	209,836	191,663	1,691	189,972	112,530	3,500	109,030
地方公共団体	1,004,405	91,211	913,194	572,885	43,197	529,688	341,682	24,161	317,521	89,837	23,853	65,984
その他	1,000,540	47,777	952,763	464,088	25,193	438,895	440,474	9,370	431,104	95,978	13,216	82,762

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	105,031	△ 11,245	116,276	51,680	△ 6,415	58,095	35,533	△ 3,018	38,551	17,816	△ 1,812	19,628
製造業	19,654	△ 1,552	21,206	6,425	△ 1,257	7,682	8,035	△ 362	8,397	5,193	67	5,126
農業、林業	642	△ 51	693	615	△ 57	672	27	6	21	-	-	-
漁業	41	3	38	21	△ 2	23	19	5	14	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	7	△ 0	7	7	△ 0	7	-	-	-	-	-	-
建設業	12,516	△ 2,521	15,037	5,578	△ 795	6,373	4,518	△ 770	5,288	2,419	△ 956	3,375
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	545	△ 70	615	147	△ 23	170	371	△ 65	436	26	18	8
運輸業、郵便業	9,987	△ 1,607	11,594	5,618	△ 551	6,169	2,267	△ 234	2,501	2,101	△ 822	2,923
卸売業、小売業	19,993	△ 1,156	21,149	9,921	△ 1,061	10,982	6,677	△ 536	7,213	3,393	441	2,952
金融業、保険業	666	△ 273	939	389	△ 234	623	277	△ 37	314	-	△ 2	2
不動産業、物品賃貸業	11,384	△ 1,629	13,013	5,158	△ 1,434	6,592	4,321	△ 79	4,400	1,904	△ 116	2,020
その他サービス業	21,379	△ 1,335	22,714	15,215	△ 589	15,804	3,992	△ 395	4,387	2,170	△ 353	2,523
地方公共団体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	8,212	△ 1,054	9,266	2,582	△ 411	2,993	5,024	△ 552	5,576	606	△ 89	695

(3) 個人ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
個人ローン残高	1,209,967	73,475	1,136,492	568,332	29,556	538,776	474,337	28,269	446,068	167,298	15,651	151,647
うち住宅ローン残高	1,076,417	88,484	987,933	501,749	29,401	472,348	440,391	45,585	394,806	134,276	13,498	120,778
うちその他ローン残高	133,550	△ 15,009	148,559	66,582	154	66,428	33,946	△ 17,315	51,261	33,021	2,152	30,869

(注)28/3期より、もみじ銀行の抽出方法を山口銀行、北九州銀行と同一に変更しております。

(4) 中小企業等貸出金残高、比率【単体】

(単位:百万円、%)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
総貸出金残高(国内店)	6,437,119	146,676	6,290,443	3,447,456	32,571	3,414,885	2,034,562	28,190	2,006,372	955,100	85,914	869,186
中小企業等向け貸出金残高	3,755,171	103,130	3,652,041	1,722,055	8,231	1,713,824	1,315,314	31,397	1,283,917	717,802	63,503	654,299
中小企業等貸出比率	58.33	0.28	58.05	49.95	△ 0.23	50.18	64.64	0.65	63.99	75.15	△ 0.12	75.27

(注)海外店及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

8. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
	韓国	15,442	1,194	14,248	15,442	1,194	14,248	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
中国	18,951	△ 2,351	21,302	18,951	△ 2,351	21,302	-	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(236)	(△792)	(1,028)	(236)	(△792)	(1,028)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
タイ	8,938	1,729	7,209	4,909	704	4,205	4,029	1,025	3,004	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
ベトナム	7,312	3,632	3,680	7,312	3,632	3,680	-	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合計	50,644	4,203	46,441	46,615	3,178	43,437	4,029	1,025	3,004	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(236)	(△792)	(1,028)	(236)	(△792)	(1,028)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
	メキシコ	1,802	△ 601	2,403	1,802	△ 601	2,403	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合計	1,802	△ 601	2,403	1,802	△ 601	2,403	-	-	-	-	-	-
(うちリスク管理債権)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

9. 預金・貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
	預金(未残)	9,526,174	230,997	9,295,177	5,568,116	113,383	5,454,733	2,980,638	35,074	2,945,564	977,420	82,541
(平残)	9,001,566	369,978	8,631,588	5,272,486	214,190	5,058,296	2,835,454	84,122	2,751,332	893,625	71,665	821,960
貸出金(未残)	6,471,512	145,518	6,325,994	3,481,850	31,414	3,450,436	2,034,562	28,190	2,006,372	955,100	85,914	869,186
(平残)	6,348,268	264,979	6,083,289	3,423,589	107,544	3,316,045	2,022,078	84,433	1,937,645	902,600	73,003	829,597

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

10. 個人預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
	預り資産残高	736,774	23,774	713,000	323,042	△ 102	323,144	379,132	20,777	358,355	34,599	3,100
投資信託	38,154	△ 19,134	57,288	20,266	△ 7,647	27,913	15,288	△ 10,702	25,990	2,599	△ 784	3,383
公共債	20,999	△ 33,002	54,001	9,453	△ 24,730	34,183	8,489	△ 6,651	15,140	3,056	△ 1,621	4,677
保険	677,620	75,910	601,710	293,321	32,274	261,047	355,355	38,131	317,224	28,942	5,505	23,437

(注) 投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

ワイエム証券			
	28/3期	前年比	27/3期
預り資産残高	247,826	△ 36,502	284,328
投資信託	115,407	△ 21,582	136,989
債券	63,904	△ 1,933	65,837
株式	53,928	△ 2,607	56,535
その他	14,585	△ 10,381	24,966

(注) ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

11. 個人預り資産の販売額【単体】

(単位:百万円)

	3行合算			山口銀行			もみじ銀行			北九州銀行		
	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期	28/3期	前年比	27/3期
	預り資産販売額	77,333	△ 6,960	84,293	32,595	△ 4,861	37,456	39,036	△ 2,233	41,269	5,701	134
投資信託	1,054	571	483	354	45	309	616	532	84	84	△ 5	89
公共債	1,027	△ 657	1,684	328	△ 316	644	289	△ 387	676	410	46	364
保険	75,251	△ 6,874	82,125	31,912	△ 4,590	36,502	38,130	△ 2,378	40,508	5,207	94	5,113

(注) 保険には平準払保険を含んでおりません。

ワイエム証券			
	28/3期	前年比	27/3期
預り資産販売額	122,451	△ 32,633	155,084
投資信託	67,254	△ 20,514	87,768
債券	55,196	△ 12,120	67,316

(注) ワイエム証券は、法人向けを一部含んでおります。

12. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

(注)「その他有価証券」中の株式については、期末月1ヵ月の平均時価に基づいております。

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(2) 評価損益

①山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	28/3期				27/3期		
	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	161	90	162	0	71	71	0
その他有価証券	77,069	△ 26,599	93,781	16,711	103,668	106,840	3,172
株式	58,463	△ 17,800	59,848	1,384	76,263	76,923	659
債券	31,890	15,272	32,053	162	16,618	17,230	612
その他	△ 13,284	△ 24,070	1,879	15,164	10,786	12,687	1,900
合計	77,231	△ 26,509	93,943	16,711	103,740	106,912	3,172
株式	58,463	△ 17,800	59,848	1,384	76,263	76,923	659
債券	32,049	15,375	32,212	162	16,674	17,286	612
その他	△ 13,281	△ 24,083	1,882	15,164	10,802	12,703	1,900

②山口銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	5	△ 13	5	-	18	18
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	60,424	△ 20,267	69,652	9,227	80,691	82,473	1,781
株式	44,325	△ 17,182	44,691	365	61,507	61,683	175
債券	23,609	10,824	23,669	60	12,785	13,127	341
その他	△ 7,510	△ 13,908	1,291	8,801	6,398	7,661	1,263
合計	60,430	△ 20,280	69,657	9,227	80,710	82,491	1,781
株式	44,325	△ 17,182	44,691	365	61,507	61,683	175
債券	23,611	10,823	23,672	60	12,788	13,130	341
その他	△ 7,507	△ 13,921	1,293	8,801	6,414	7,677	1,263

③もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	5,146	△ 6,891	12,359	7,212	12,037	13,103	1,065
株式	3,183	△ 1,009	3,931	748	4,192	4,377	185
債券	7,737	4,305	7,839	102	3,432	3,707	275
その他	△ 5,774	△ 10,187	588	6,362	4,413	5,018	604
合計	5,146	△ 6,891	12,359	7,212	12,037	13,103	1,065
株式	3,183	△ 1,009	3,931	748	4,192	4,377	185
債券	7,737	4,305	7,839	102	3,432	3,707	275
その他	△ 5,774	△ 10,187	588	6,362	4,413	5,018	604

④北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	評価損益	前年比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	156	103	156	0	53	53
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	11,863	558	12,164	300	11,305	11,669	363
株式	11,319	409	11,619	300	10,910	11,274	363
債券	544	149	544	-	395	395	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
合計	12,019	661	12,320	301	11,358	11,722	363
株式	11,319	409	11,619	300	10,910	11,274	363
債券	700	252	700	0	448	448	0
その他	-	-	-	-	-	-	-

13. 金融商品の時価等に関する事項 (平成28年3月末)

山口フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金預け金	1,174,641	1,174,641	—
(2)コールローン及び買入手形	356,718	356,718	—
(3)金銭の信託	47,655	47,655	—
(4)有価証券			
満期保有目的の債券	5,128	5,290	161
その他有価証券	2,104,751	2,104,751	—
(5)貸出金	6,448,887		
貸倒引当金(*1)	△ 64,931		
	6,383,955	6,492,550	108,594
資産計	10,072,851	10,181,608	108,756
(1)預金	8,703,690	8,705,753	2,063
(2)譲渡性預金	806,398	806,398	0
負債計	9,510,089	9,512,152	2,063
デリバティブ取引(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	6,604	6,604	—
ヘッジ会計が適用されているもの	983	983	—
デリバティブ取引計	7,588	7,588	—

(*1) 貸出金に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(*2) 特定取引資産・負債及びその他資産・負債に計上しているデリバティブ取引を一括して表示しております。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については、()で表示しております。

金融商品の時価の算定方法(概要)

- ・満期のないもの、約定期間が短期間(1年以内)のもの、変動金利によるものは、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
 - ・有価証券及び金銭の信託については、株式は取引所の価格、債券は取引所の価格又は第三者から入手した価格等により時価を算定しております。
 - ・貸出金(固定金利によるもの)については、貸出金の種類及び内部格付、期間に基づく区分ごとに元利金の合計額を、事業性貸出金については無リスクの利子率に内部格付区分ごとの信用コストを上乗せした利率で、消費性貸出金については同様の新規貸出を行った場合に想定される利率で割り引いて時価を算定しております。
 - ・預金及び譲渡性預金については、一定の期間ごとに区分して、将来のキャッシュ・フローを新規に預金を受け入れる際に使用する利率で割り引いて時価を算定しております。
- なお、連結貸借対照表計上額の重要性が乏しい科目については、記載を省略しております。
また、時価を把握することが極めて困難と認められる非上場株式等は、上表には含めておりません。

14. 税効果会計

(1) 山口銀行【単体】

(単位:百万円)

	28/3期	27/3期
繰延税金資産小計	10,440	13,261
貸倒引当金	6,689	7,957
賞与引当金	442	510
減価償却	339	386
退職給付費用	1,128	1,641
減損損失	33	35
有価証券有税償却	460	1,125
その他	1,345	1,604
評価性引当額	△ 588	△ 1,278
繰延税金資産合計	9,851	11,983
退職給付信託設定益	△ 3,391	△ 3,939
固定資産圧縮積立金	△ 510	△ 538
その他有価証券評価差額	△ 18,229	△ 25,526
その他	△ 471	△ 77
繰延税金負債合計	△ 22,603	△ 30,081
B/Sにおける繰延税金資産	△ 12,752	△ 18,098

(2) もみじ銀行【単体】

(単位:百万円)

	28/3期	27/3期
繰延税金資産小計	13,204	16,230
貸倒引当金	7,047	7,934
賞与引当金	445	354
減価償却	265	330
退職給付費用	2,262	3,838
減損損失	145	151
繰越欠損金	-	6
有価証券有税償却	838	1,417
その他	2,199	2,197
評価性引当額	△ 1,194	△ 1,787
繰延税金資産合計	12,009	14,443
退職給付信託設定益	△ 851	△ 736
その他有価証券評価差額	△ 1,391	△ 3,431
その他	△ 3	△ 4
繰延税金負債合計	△ 2,246	△ 4,171
B/Sにおける繰延税金資産	9,763	10,271

(3) 北九州銀行【単体】

(単位:百万円)

	28/3期	27/3期
繰延税金資産小計	3,827	4,197
貸倒引当金	3,095	3,433
賞与引当金	115	116
減価償却	70	85
退職給付費用	72	90
減損損失	37	35
有価証券有税償却	217	228
その他	219	206
評価性引当額	△ 262	△ 271
繰延税金資産合計	3,565	3,926
固定資産圧縮積立金	△ 113	△ 119
その他有価証券評価差額	△ 3,491	△ 3,489
繰延税金負債合計	△ 3,605	△ 3,609
B/Sにおける繰延税金資産	△ 39	316

(4) 3行合算

(単位:百万円)

	28/3期	27/3期
繰延税金資産小計	27,471	33,689
評価性引当額	△ 2,044	△ 3,336
繰延税金資産合計	25,425	30,352
繰延税金負債合計	△ 28,454	△ 37,863
繰延税金資産純額	△ 3,028	△ 7,511

(ご参考)

山口フィナンシャルグループ (連結ベース)

(単位:百万円)

	28/3期	27/3期
繰延税金資産合計	2,211	2,880
繰延税金負債合計	△ 3,932	△ 12,991
繰延税金資産純額	△ 1,720	△ 10,110